夕刊 臺灣日日新報 十月八日

シドニー強襲四勇士
英靈無言の凱旋
鎌倉丸館山灣に入港

【館山特電八日發】敵濠洲の首都シドニー軍港深く突入し敵艦船撃沈の華と散つた第二次特別攻撃隊中馬兼四海軍大尉以下四勇士の英靈を奉じた交換船鎌倉丸は八日午前九時館山沖に白十字の交換船旗も鮮かに館山灣に入港した、十一日ロレンソ・マルケス出帆以來思ひを遠く祖國に馳せた引揚げ人は英靈を守りつゝ今は銀の波打つ館山港頭祖國の空に萬歳の聲を轟かしてゐる、午前九時半外務省東亞局長、小田切內務次官を始め外務、內務、厚生各省係官及び陸海軍、外務省員一行六十名を乘せた交換船が舷門に橫付けされるや甲板上に待ち構へた同胞等と感慨深い挨拶が交された、無言の凱旋の四勇士の英靈は船內の祭壇に安置されてゐる、この日館山市では午前十一時を期し全市民並に中等、國民學校生徒は海岸に整列英靈を迎へ、四勇士の偉大なる戰果を讃へると共に心からなる默禱の誠を捧げた、鎌倉丸は九日早朝館山港外發、午前九時四十五分橫濱に廻航されるが四勇士の英靈は遺族、戰友に守られつつ一億國民哀悼の裡に懷かしき橫須賀鎮守府に向ふことになつてゐる

岡部陸軍中將
軍事參議官に親補

【東京電話同盟】陸軍省發表（十月八日）左の通り發令せられたり

陸軍中將 岡部直三郎

補軍事參議官

陸軍少將 池田純久

兼補滿洲國在勤帝國大使館附武官

陸軍大佐 小川金吾

補松江聯隊區司令官

岡部中將略歷 軍事參議官に親補された岡部直三郎中將は廣島市の出身、陸士、陸大卒、大正七年浦潮派遣軍司令部附、ポーランド國在勤帝國公使館附武官を經て陸大兵學教官、砲兵監部員、昭和七年上海派遣軍參謀、參謀本部課長、陸大幹事、技術本部總務部長、北支派遣軍參謀長、兵器本部長を歷任、昭和十五年陸軍技術本部長となり現在に至る

池田純久少將略歷 新に駐滿大使館附武官となつた池田少將は大分縣宇佐郡の出身、陸士、陸大卒、東京帝大經濟學部を經て歐米各國へ出張、陸大兵學教官、支那駐屯軍參謀、內閣調査局、企劃院に入り關東軍司令部附となり現在に至る

補軍事參議官 陸軍中將 岡部直三郎

兼補陸軍大學校長 陸軍中將 秦彥三郎

補滿洲國在勤帝國大使館附武官

親補式

【東京電話同盟】天皇陛下には八日午前十一時宮中鳳凰ノ間に出御、東條首相兼陸相侍立の下に岡部直三郎中將の軍事參議官親補式を執り行はせられ東條首相より左の如く發令を傳達した

陸軍中將正四位勲一等功二級 岡部直三郎

補軍事參議官

午餐の御別宴
李紹康氏に御殊遇

【東京電話同盟】天皇、皇后兩陛下には本邦駐劄滿洲國特命全權大使李紹康氏が同國外交部大臣に榮轉近く歸國するに際し同大使並に夫人を召させられて午餐の御別宴を催させられた、同大使にはこの日夫人同伴正午宮中に參內 天皇、皇后兩陛下には午後零時三十分鳳凰ノ間に出御あらせられ三笠宮、同妃兩殿下にも御陪席、東條首相、百武侍從長等側近奉仕者も召させられて午餐の御別宴を催させられ終つて牡丹ノ間において御茶を賜はり御懇談の一時を過ごさせられ同大使在任中の勞を犒はせられて入御、同大使には御殊遇に感激しつゝ同一時過ぎ宮中を退下した

華北治安強化運動
北支軍協力の決意披瀝

【北京七日發同盟】大東亞戰爭完遂を期し剿共、建設、增産、民心安定を四大目標とした第五次治安強化運動は八日を期し日華軍官民一體となり一齊に展開するが之に備へ北支軍報道部長川崎流之助大佐及び新民會[illegible]は七日夫々談話を發表し北支軍の協力の決意と新民會の協力方途を披瀝した、一方華北政務委員會華北治安強化總本部を始め新民會、新民會[illegible]日本大使館等は夫々麾下各支部に對し運動要綱を指令する[illegible]

主催は日本側の[illegible]、安田[illegible]、[illegible]等十六氏[illegible]

東條首相、畫壇の巨匠を招待

【東京電話同盟】毎日政務に忙殺されてゐる東條首相が七日午後六時から首相官邸にさきに聖戰美術展を飾る陸軍省囑託の御作者である本邦洋畫壇の巨匠達を招いて一夕和やかな招待晩餐會を催いた、席後の[illegible]の東條さんが起つて「大東亞戰爭完遂に當り一億國民の[illegible]」と云ふ挨拶で珍らしく[illegible]一人者の方々より親しく御高說を拜聽する機會を得ましたことは私の誠に仕合せと致す所であります

棚曝しの第二戰線【上】
隙を與へぬ獨逸の作戰

米英ソ・モスクワ會談、英米のロンドン軍事會談、さらにルーズベルトの特使派遣、チャーチルの下院戰況報告など相次いだ米英首腦の動きは第二戰線目がけてまたも第二戰線問題を喧しくしてゐる、第二戰線はすでに早く獨ソ開戰以來の懸案であるが昨年秋スターリン首相がはつきりと第二戰線の必要を言明してからは特に喧しい問題となつてきた、今年になつてドイツ軍が獨ソ戰線に

夏季攻勢を 開始する前、米英ソ聯合國の要求の一致した主張はかうであつた「今年こそ大戰の運命を決する年である、ソ聯軍は冬季反攻で獨ソ戰線の主導權をとりもどした、米英も攻勢に移りドイツをして再び立つ能はざるやうにするであらう」と、しかしケルチ、セバストポリ攻略をもつて開始されたドイツ軍の夏季攻勢は間もなくドンバス、コーカサスの大進擊戰となり、今やスターリングラードの攻防戰でソ聯はその抗戰力に致命的打擊を受けるか受けないかの瀬戸際に立つてゐる、しかも肝腎の第二戰線はまだどこにも開かれてゐないのである、そこに開かれたのが六月末の英米ロンドン軍事會談であり、そこでの決定を携へてチャーチルがはるばる

モスクワに 赴いて英米ソ會談となつた、全世界にわたる戰局の各分野について協議したといはれるこの會談は恐らく第二戰線問題についても何等かの協定に達したと想像される、しかしその內容については全然發表されてゐない

前大戰でドイツが敗北した原因の一つは開戰當初いはゆるシュリーフエン作戰の運用を誤つたことにあるといはれてゐる、シュリーフエン作戰といふのは獨佛國境においてドイツ軍は守勢に立ち、壓倒的兵力をもつてベルギーからフランスになだれこみ短期間にパリーを占領してフランスを屈服させ、返す刀でロシア軍を叩き伏せやうといふ計畫であつて、つまり獨佛國境の鍵を要（かなめ）とし扇をたたむやうに北ベルギーから南フランスを席捲しやうといふのであつた、この作戰はある程度成功してパリーは一時危殆に陷つたのであつたが、この方面に割いた兵力がシュリーフエンの原案よりも少くまた決定的勝利を得ないうちに東部戰線に兵力を割いた爲めに、遂にドイツはシュリーフエン作戰そのものが目的とした兩面作戰に[illegible]東部西部の兩戰線とも不利にならざるを得なくなつた、ヒットラー總統の作戰はこれと異なり、巧みな各個擊破によつてまづポーランド、次にノルウェー、フランス、その次にバルカンと西歐洲を手中に收めてイギリスを英佛海峽の彼方に立ちすくませ、ついで東方の脅威から[illegible]ソ聯の撃滅に向つてゐる、しかし獨ソ戰爭の短期解決が不可能となりその長期化によつて、イギリスが戰力立て直しの暇を得、また新にアメリカが戰爭に參加したことは第二戰線問題を抬頭させる原因となつた、ドイツの巧みに避けてきた兩面作戰を強ひようといふのである

しかしドイツの巧な戰爭遂行が聯合軍に乘ずる隙を與へるであらうか、それにはまづ今年のドイツ

夏季攻勢の 特徴をみねばならぬ昨年の獨ソ戰と今年のそれとを比較して第一に氣づくことは作戰の規模が違ふことである、昨年北から南へ長大な戰線にわたつて同時に全面的な進擊を敢行し、レニングラードは包圍され、モスクワは危機に瀕し、スモレンスク、ミンスク、ハリコフ、オデッサ、ニコライエフは陷落したあの[illegible]は今年は見られない、六月のケルチ戰、七月のセバストポリ戰を先驅とし、またハリコフ前面の陣地を占領し、側面作戰を安固にしつつ側面基地を確保しついで徐々に南部戰の展開となつた如く、作戰はきはめて愼重であり局部的に限定されてゐる、第二に氣づくのはこの南部作戰が時間的にもある期限內に目標を達成する如く企圖されてゐることである、そのためにドイツ軍は東部戰線の主力をあげてこの戰線に投じ、昨年に劣らぬ

電擊的速度 をもつて攻擊を行つてゐる、そして北コーカサスの大半はすでに席捲し、殘るは西ではツアプセ方面、東ではグローズヌイからカスピ海寄りのみとなつた、恐らくスターリングラード攻略によつてこの作戰は一應完了するであらう、この作戰の終期は冬のくるまでとされてゐるだらうとは既にスターリングラードの運命が冬を待つてゐるといふ情報からも想像し得るのである、第二の點はドイツ軍が特に夏季攻勢を南部に選んだことである、獨ソ戰における昨年のドイツ軍の目標は敵軍を撃滅し、赤軍主力を殲滅し、戰爭遂行力としてのソ聯を消滅させることであつた、今年の目標はこれと異つて、徒らに兵力を消耗する西北部、西部に大攻勢を[illegible]することなく、もつぱら食糧資源、工業資源、特に石油をソ聯から奪ひ、またソ聯を南北に切斷しコーカサスおよび南方援ソルートを封鎖して

北部ソ聯を 半身不隨、餓死化狀態に陷らせ、ソ聯抗戰力を破碎することに目標がおかれてゐる、南北交通の大動脈としてヴォルガの水運を扼するスターリングラードの運命がこの作戰をも決するといはれるのもそこに理由がある、かくして東部に不敗の態勢をかち得ることは米英の第二戰線に對するドイツのもつとも決定的な應答であらう、ドイツのこの作戰の最後にあるものはいふまでもなく歐洲新秩序建設の構想である

ドイツの獨ソ南部作戰は當然に北アフリカのエジプト戰線と相應じてゐる、獨ソ南部作戰は聯合國側のドイツ包圍陣に對して打ちこまれた強力な楔であり、それはエジプト戰線とともに戰略的に重要な挾擊作戰となつてゐる、エジプト戰線は秋から冬を經て春に至る期間が戰爭季節である、そしてすでに先日のロメル軍の攻擊以來[illegible]は本格的攻勢開始の段階にある、東部戰線に不敗の態勢を確立しついでエジプトから

スエズ方面 に向つて進擊するといふのがドイツの考へであらう、そしてそれは戰局に對する主導權があくまでドイツの手に保持されるといふことを意味する、

六月トブルクが陷落し、英軍がエル・アラメインの線まで退却してアレキサンドリアに危機の迫つた時チャーチル內閣は危機に瀕した、この英軍の敗退はきはめて深刻な印象を英國民にあたへたのである、それは何故かといへば、かかる敗退は[illegible]できなかつたからである、英軍は兵力、裝備において決してロメル軍に劣つてはゐなかつたとはチャーチル自身が言明してゐる、しかも英軍はドイツ軍の巧みな戰術に屈せざるを得なかつた、恐らく英國は北アフリカにおいて獨伊を敗北すること、すなはちロメル軍の撃退を達成することは聯合國の攻勢への轉換の第一歩となると考へてゐたのであらう、北アフリカにおける勝利はそれ自身での意味では第二戰線ではないが、第二戰線への有力な條件たり得る

しかしこの場合

第二戰線は 逆にドイツの方にあつたのであつた、ロメル軍の出擊は[illegible]獨ソ戰線強化の有力な北部作戰となつた獨ソ戰線、エジプト戰線、西部作戰はお互ひに緊密な關係にある、そしてこの三つのものをつなぐ鍵は獨ソ南部作戰の成果である、スターリングラード陷落によつて餘裕を生ずる兵力は一部が西部に送られて英佛海峽に臨へ、一部が地中海に送られて秋以後の北阿戰に參加するであらう、聯合軍がもし[illegible]キレナイカを手中に收め、東地中海に制海權を得た場合にはこの方面に聯合軍の第二戰線を展開する可能性が生ずる、しかし

北アフリカ の地文人文的特殊性を考へればその場合でもその戰略的價値は[illegible]第二戰線は東部戰線と相應じてドイツに決戰を強ひるほど大規模な本格的な戰線でなければならぬからである、第二戰線は東部戰線あつての、いひかへればソ聯軍の存在あつての第二戰線であるから、スターリングラードの危機はとりもなほさず、米英が第二戰線を展開しうるか否かの岐れ目であり、一方第二戰線は逆にソ聯の危機を緩和するといふ意味にある、先日チャーチルがイギリスの下院で行つた戰況報告は[illegible]があつたことを明らかにした、獨ソ南部戰の進展にともなひソ聯の苦境が深刻化するにつれてソ聯の第二戰線に對する要求は[illegible]

戰爭の現實 [illegible]

は先になつて弱くなるのではなくむしろ困難となるのだ、いかなる犠牲を拂つても即時第二戰線を結成せよ、その第二戰線は歐洲大陸でなければならぬといふにつきる、しかし船舶不足を主なるものとして第二戰線結成の條件を缺いてゐた米英は一向この要求に應へる氣配がない、彼等のやつたことといつては、歐洲大陸にたいする空襲とブーローニュ、ディエップ等の小規模なゲリラ戰的上陸戰のそれも失敗の跡だけである

王委員長晴れの國都入り（寫眞は康大使と握手する王委員長—新京驛にて）

武器配分の不公平
ウイルキー空手形濫發

【リスボン七日發同盟】聯合國の抗戰陣營に行脚中の米特使ウイルキーは七日重慶において又々聲明を發表、自己の個人的見解とことはりながら對樞軸戰略上の意見を吐露する一方、聯合國への武器配分の不公平を認めると共に米國政府が大西洋憲章を太平洋に適用して態度を明白にする必要があると左の通り言明した

米國出發以來余は合計十三ケ國を歷訪して各國政府並びに國民の現狀をあらゆる角度から觀察した、これ等諸國の人々は第一に聯合國の勝利を、第二に戰後政策の即時展開を、第三に國家の自由と獨立を望んでゐる、然しこれ等人々も一方においては[illegible]の自由と獨立を實際に享受するか否かを大いに疑つてゐる、余が今回の旅行見聞により勝利は防衞によつて得られぬといふ余の個人的見解の確信を强めた、余の個人的見解によれば聯合國が一兩年內に武力攻勢を展開すべき時期は今や到來してゐる、我々米國人は廣汎米國から世界に向つて自國の生産力擴大を誇示によつて吹聽したが、然し聯合國の內政國々は米國の武器が實際に送られて來るのを未だ殆ど見たことがない、これこそ聯合國の內政國々が非常に不滿になつた原因と考へるのである、米國の武器を受領して公平に供給するやう努めるのが聯合國にとつて正當且つ賢明な措置であらう、然し現在のやうな戰爭に勝つには武器だけでは足りない、將來に對する希望を與へることが必要である、聯合國の諸國々が戰後の自由と獨立について[illegible]で[illegible]民主々義國の原則に疑ひを抱いてゐることは現在の戰爭に對する積極的協力を妨害せしめるものだ、一段の支持なくしては勝利は困難であり平和の克服は不可能に近い、余が話をした民族ある男女は大西洋憲章といふ言葉を口にしただけでも不快な顏をした、この言葉に關聯した國々はこれが太平洋にも適用されることに同意してゐるのかといふのが彼等の訊ねる所であつた、米國は簡單且つ明瞭な聲明を以てこの質問に答へねばならない

重慶のインフレ
ウイルキー警告聲明

【リスボン七日發同盟】AP通信重慶來電によれば重慶訪問中のウイルキーは七日內外記者團との會見で聲明書を發表したが要旨左の通り

支那が現在直面してゐる二大問題は軍事問題と經濟並にインフレーション問題である、この第二の問題は第一の問題と同樣重要で重慶インフレーションの防止に支那國民は全力を擧げて政府と協力すべきである、余は支那の各市民にインフレーションは最も危險なる敵であることを強調する、諸君の中には余が支那の內政に干渉してゐると考へるものがあるかも知れないが若しこの明インフレを防止すべく最善を[illegible]ければ國家を傷けることが如何に大なるかを忘れてはならない、余の聲明は余自身の個人的意見であるが余は特殊の任務を帶びてゐるのであるからそれに關する限り余はル大統領の代表として行動する譯である

ウイルキーの行き過ぎに米首腦困惑

【ストックホルム七日發同盟】ワシントン來電によれば米大統領特使ウイルキーがモスクワや重慶において盛んに[illegible]意見を述べ米國の抗戰意欲を誇つてゐるのに對し米國政府首腦部はその行過ぎた言動に甚だしく困惑してゐる模樣でウイルキーの見解に對しては何等責任をとらぬとの態度を持してゐる、ル大統領も六日の記者會見においてスターリン聲明を支持して發表した第二戰線論についてはウイルキーの聲明について發言が出たのに對しウイルキーの聲明については新聞の表題を見ただけで內容は讀まなかつたと喰んで捨てるやうに答へた

英爆擊機喪失
千八十二機

【ストックホルム七日發同盟】英空相アーチボルト・シンクレアは七日下院において英空軍は今年初頭より去る九月三十日までの九ケ月間にドイツ及び北歐作戰において爆擊機千八十二機を喪失した旨發表した

香港神社
本格的御造營

【香港七日發同盟】香港神社の御造營については敷地大正公園を中心に着々工事が進められてゐるが五日總督として[illegible]香港神社の御造營を[illegible]ることとなつた、香港島中央部丘陵上の景勝の地にその[illegible]を仰ぐのも程近いことである

太平洋軍事會議

【リスボン七日發同盟】ワシントン來電によればルーズベルトは七日白亞館に太平洋軍事會議を召集しアリューシャン、ソロモン、ニューギニア等太平洋全戰局につき二時間半に亙り協議を遂げた、會議後ニュージーランド代表ウオルター・ナッシュは會議は何等具體的決定に到達しなかつたと語つた

スタンドレー
ス首相と會談

【リスボン七日發同盟】ロイター通信モスクワ電によればルーズベルトに歸國中であつた駐ソ米大使スタンドレーは七日スターリン首相を訪問會談を遂げた

內政問題に重點
ルーズベルト近く爐邊談話

【ブエノスアイレス七日發同盟】米國政府は戰爭努力強化に備へて國內戰時體制の強化を第一義とし國民の努力、生産力を總動員して戰爭生産の理想目標達成に邁進する方針と見られる、ワシントン來電によれば大統領ルーズベルトはこゝ十日以內に爐邊談話の形式で右に關する國民の結束を要望する意向であるが、重點を內政問題に置き特にインフレ抑制に關する國民の協力を要請するものと見られる ルーズベルトは七日ホワイト・ハウスに太平洋戰時會議を招集、難下の事態を檢討したが帰所に際してスターリン聲明問題に對しては寸言も觸れず、南太平洋及びアリューシャン方面の一般戰局につき諸將の意見を交換したに留まると云はれる、右會議後カナダ公使マッカーシー、ニュージーランド公使ナッシュが何れも「會議は太平洋の情勢を檢討したが、その結果大體意見は一致を得てゐるとの結論に達した」と語り樂觀論を示してゐる、かかる米國政府の態度に對しソ聯當局が甚だしく憤らぬ點は當然でモスクワ

駐ソ米大使スタンドレーも一兩日中モスクワ出發、空路ワシントンに歸來してクレムリン宮の空氣を傳へ

一、米國政府が六月十一日の公表をもつて本年中第二戰線展開をソ聯代表モロトフ外務人民委員に約した言質

一、ソ聯政府が右米國の公約に拘らず第二戰線展開の要に出ぬ場合如何なる最後的行動に出るか逆睹し得ぬこと

を懸念して對策を迫るものと見られる、隨つてかかる難關に對しルーズベルトが如何なる態度を下すか目下關心の的となつてゐる

獨軍マルゴベク占領
グローズヌイ脅威增大

【ベルリン七日發同盟】獨軍司令部の發表に從ればモズドク攻略中の獨軍は先遣部隊を南下せしめてモズドク南方五十粁のマルゴベクを占領した、同地はグローズヌイ市西方七十粁の地點にあり油田地帶の要衝で同地占領によつてグローズヌイ油田に對する脅威は一段と增大するに至つた

獨軍著しく進出
ス市西北部工場地帶

【リスボン七日發同盟】スターリングラード市攻略主要戰闘は去る四日以來市の西北部工場地帶に集中されてゐるがUPモスクワ來電に依れば獨軍は依然續々新鋭部隊を增强して要害ケルチから來襲した工兵大隊及び機械大隊、市街戰の精鋭を持つセバストポリ攻略部隊等も參加して砲兵、步兵と協力、數十臺に及ぶ戰車を反復した結果七日ソ聯軍も同地帶における獨軍の著しい進出を認めた、數百機の獨空軍は激しい爆彈の雨を降らして各建物に片端から火災を起さしめ破壞の跡を突撃の[illegible]に喰込んで來る地上部隊の進擊を援助して徐々にその壓力を增大してゐる、これに對し

英打倒へ敢闘
ボース氏放送

【ベルリン六日發同盟】在歐インド獨立運動の志士チャンドラ・ボース氏は五日ベルリンよりインド國民に向けラジオ放送を行ひ全インド民衆は今こそインドの自由のため英國と戰ふべき秋である旨を強調し烈々たる熱辯を揮つて祖國に呼びかけた、演說要旨左の通り

英國當局はインドの實相を隱蔽せんとしてゐる、然し今日全世界はインドに於ける事態に關し判々情報を受けて居りその結果英國の同盟國に於いてすら輿論はチャーチル、アメリー、クリップス其他の政策に反對してゐる、インド國民は過去の二十五年間その自由に對する鬪爭に組織的に訓練されて居り今後とも英帝國が決定的に打倒されるまで鬪ひ續けるであらう、英帝國を打倒しインドが自由を得るためにインドは十萬の國民を自發的に犠牲にすべきではなからうか、インドに於ける英國の殘虐は全世界のインドに對する同情を喚らした、吾人は飽くまで英國と鬪ふために放棄を強ひねばならない、余は特にこの際英人に協力しつゝあるインド人官吏及び兵士並びに今尚英國統治の下にあるインド人政治家に即時その態度を決すべきことを要請したい、最後に余は全世界のインド人がその義務を盡して[illegible]ならばインドの解放は[illegible]に[illegible]到來するであらうことを確信する

南方と歷史的
ラジオ座談會

【昭南七日發同盟】東京、昭南、マニラ、バタビヤ、サイゴン等南方要地をしつかりと結び[illegible]ける歷史的なラジオ座談會が近く擧行されることになつた、南方占領地の各放送局は占領以來放送網の擴充に力強い活躍を續けてをり一方內地との交驩放送も屢送サイゴンよりは二回、バタビヤよりは月二回行つてゐるが最近昭南、マニラを結ぶ一時間半の內地向け放送を行ふ案に至つたので今回の座談會の實現となつたものである、座談會には東京は下村宏氏の司會の下に昭南德川義親侯、バタビヤ林久治郎氏（マニラ、サイゴン未定）等によつて大東亞の生々しい現地報告が行はれる筈である

ヒンヅーマハサバー
運用委員會決議

【リスボン六日發同盟】ニューデリー來電によれば同地に會合中のヒンヅーマハサバ黨運用委員會は六日會合一致で左の如き決議案を可決した

一、ヒンヅーマハサバ黨はマハサバ黨全國支部並に國民に訴へ全黨派指導者に呼びかけてインド國民政府の樹立を目ざして一大民衆運動を展開するやう要請する

一、インドの全黨派は一致團結してインド問題の解決を英國に要求する

重慶側の胡宗南に
中共側は賀龍對抗

【北京七日發同盟】西安に派遣された重慶側各派遣將領會議に於いて胡宗南を司令に任命陝北一帶を統制せしめることになつたと言はれる一方中共側でも賀龍を陝甘寧邊區防衞司令に任じ對抗態勢をとらしめてゐると言はれる

人事

▲村井信雄氏（勧銀理事、新任臺北支店長）本任（着任）

▲西田太郎氏（勧銀理事、新任勧銀付部長）着任に[illegible]一宿、中旬頃東京へ赴任

▲見干城夫氏（臺銀理事）本官[illegible]上京

▲久保田豐氏（日本窒素常務）本日[illegible]

▲矢野正雄氏（南大公司常務）香港へ

▲杉山由吉氏（勧銀調査部長）八日來北（[illegible]ホテル）

▲藤山勝彦氏（日糖專務、東洋製糖社長）八日歸庄へ

▲饒作次氏（臺灣總督府[illegible]）八日來北（[illegible]）

▲岸光治氏（臺灣拓殖取締役）八日來北（[illegible]）

▲原田龍彦氏（[illegible]取締役）

▲田丸隆太郎氏（[illegible]）八日南部より來北（[illegible]）

無絃琴

昨年十二月八日、畏くも宣戰の大詔を渙發せられてより早くも十ケ月を閱した。[illegible]米英の[illegible]の大部が[illegible]され國民[illegible]て喜んで[illegible]るべく[illegible]者ら一億國民は[illegible]である▲[illegible]は開戰以來[illegible]大戰果に[illegible]常に反省せねばならぬのは[illegible]以て進んでゐるか否かといふ事である▲今日に於て心構への上に[illegible]も居ないが、その[illegible]だまだ十分ならず、[illegible]慣れてつい[illegible]い▲一億國民がこの[illegible]ある。[illegible]でも率先[illegible]してゐるところもあるが、之など[illegible]新にするためにもなるべく[illegible]て行くことが望ましい。

素敵な單調！
素晴しい書き心地
トンボ鉛筆

病弱體を健康に

健康體をより健康に

感冒季に備へて、かぜ引かぬよう、呼吸器粘膜の強化に、缺かさずハリバでビタミンAとDを補ひ、強い防衞力を培ひませう。

ご家庭

疲勞恢復に

本邦唯一の學士院賞に輝くビタミンB$_1$劑

オリザニン

オリザニンは疲勞の原因たる體內乳酸の生成を防止すると共に、過剩の乳酸を分解して疲勞の恢復と防止に顯著な效果あることは實驗諸家によつて實證せられてゐる。

（錠）五〇錠 一・二〇 （末）[illegible] 三〇瓦 一・三〇 ⊕ [illegible]

（其他大量入及び注射液・エキス・注射液等）

三共株式會社

東京・日本橋・室町

登錄商標

SANKYO 三共

醫療藥品

Bが不足すると

ビタミン

今日の健康生活はV B無しには確保出來ない

それ故健民錬成にも、勞務者の増産能率向上にも、わかもとが盛んに賞用されます。

妊婦 [illegible]

乳兒 [illegible]

勞務者 [illegible]

錠劑 わかもと

一日 廿五日量 一圓六十錢

東京 わかもと本舗

十度迎ふ大詔奉戴日

譽れの家へ援護の手

擧島・銃後奉公へ總進軍

宣戰の大詔を拜してより茲に十ケ月、けふ八日は第十回大詔奉戴日である、時恰もシドニー灣奥深く雷發し華と散つた帝國海軍特殊潜航艇の勇士の[illegible]鬼神を哭かしめるその詳報が發表された時は一億國民の感激更に新たなるものがある、この日午前六時半節の「朝の時間」が全島一齊に早朝の冷え冷えした秋氣を衝いて津々浦々で聽かれ、六百萬島民は嚴かな國民儀禮に次でラジオ體操の前で總督[illegible]の[illegible]する諭告を感激のうちに拜聽し、また各官公署、學校、會社を始め各家庭は夫々奉讀式、祝行、宮城遙拜の決意を一段と固め、建國神社、建功神社など各神社には必勝祈願の市民[illegible]引きも切らず[illegible]銃後奉公の誓を新たにした、けふはまた軍人援護強化[illegible]でもあつたので島民の要望に應へる島民の熱誠は軍人援護への國防獻金、傷兵慰問、兵の家へさしのべる溫かき援護の手、或ひは前線將兵への慰問文、慰問袋の發送など前線へ銃後へ感謝の溫流となり軍人援護の熱誠はいやが上にも盛り上つた、思へば[illegible]なる[illegible]將兵の忠勇は世界に[illegible]し我等一億國民はまた總力を結集して更に生産を增强し、日常生活の[illegible]を斷行し堅忍持久、一意邁進米英を粉碎して已まんのみ、これ國史上最も多難にして然も光榮ある現代に生を享けた吾等一億國民の當然の責務といはなければならない、我等はけふの大詔奉戴日にあたり欣然としてこの責務の遂行に[illegible]し各自その職分に於いて島民たる本分を盡して大東亞共榮圏を確立し聖旨に應へ奉らんことを誓ふものである

[illegible]さんは先づ息子さんが出征中の愛國老人や結婚式後三日目で夫君が出征した若妻さん、その他の人人の生活振りに問ひを向ける、答は一様に隣組の人達の親切で何不自由ないと云ふ嬉しさである。

[illegible]した人々に向つて軍人援護は銃後を守る人々の責務であり前線に不安がなければ前線の將兵さん達も十分な活躍が出來る[illegible]は大東亞戰爭完遂行の原動力であると力說する、[illegible]を眞中に[illegible]がて八並さんは[illegible]のもと一億一家心と心、力と力を一つにして銃後を護り固めます、と銃後奉公の誓ひを[illegible]かくて[illegible]を終れば今度はラジオのスイッチを入れ[illegible]の放送に耳を傾け九時近く散會した

山の同胞から獻金二つ

[illegible]いたお山の同胞の獻金二つ……

聖旨を奉體、職域に奉公

詔書奉讀の徹底に就て　山本事務總長語る

[illegible]八日朝、奉公會本部の一室で「詔書奉讀の徹底」に就て熱々と語り出たす山本事務總長の言葉を[illegible]かう――

第十回目の奉戴日を迎へた今頃詔書奉讀などと今更私から言ひ出すのも私自身餘り良い氣持はしないのだが、職場に於ける大詔奉讀が果して現在徹底すところなく實施されてゐるかどうか？之について一抹の躊躇を禁ずるを得ないのだ、大きな官廳とか銀行會社を言ふのではない、普通職場に於ける奉公班等の奉讀式如何を指すのではない、私の言ひたいのはその間に介在する中間的な職域、私營の工場とか會社とか、さう言つた職域の存在に就いてである、尤も皆がみな左うと言ふ譯ではない、一、二の未だに實施不徹底の職場にお願ひしたいのだ、昨年十二月八日渙發されたこの大詔書こそ、我等が生存するかぎり、生命のあるかぎり永久に拜誦さるべき御聖書であることは言を俟たない所である職場は益々[illegible]なる奉公精神を持つ、この際この時に於て、吾等は益々詔書の聖旨をしつかとこの胸の中に刻み込まねばならぬ、現に各會社銀行その他の職域に於て詔書奉讀を確實に實行してある人達の話を聞くと、きはだつて職能的に[illegible]的に[illegible]の實が擧がつてゐるといふことだ、大詔を奉讀してよく聖旨の在すところを徹底的に各自へ滲透せしめる、そして各職員が、聖旨を奉戴し、その誠を立つ職場を通じて職域に奉公する――かういふ風になつて頂きたいと思ふ、本日は丁度大詔奉戴日ではあるし、いい機會なので、奉讀日に於て未だ詔書奉讀式を從前不徹底な職域があるならば、其人達へ是非奉讀式は確實に實行して頂くやう、又、現に實行されつつある所でもその奉讀式を只通り一片の型通りの「式」に終始せずその聖旨を深く各人へ滲透せしめるやうな諸方策を講ぜられるやう、私から特にお願ひしたいと思ふのです

譽れ高き『軍國の家』表彰

【東京發同盟】第十回大詔奉戴日の八日宣戰の大詔渙發せられた當時の決意も新たに赫々たるわが陸海軍の戰果に感激、感謝の眞心を寄せて軍人援護運動最終日を迎へた銃後一億の國民は大詔奉戴日の意義を更に[illegible]の家を護りませうを永遠に誓ふ、すべく津々浦々に郷土出征將兵の武運長久と戰歿者の冥福を祈り神社に捧げて參拜し英靈に感謝の默禱を捧げた、出征家族並びに遺族を慰問、盛澤山な慰問品を贈つて銃後の兄弟を捧げた隣組人も國民の眞心を捧げ手不足な家庭に對しては勤勞奉仕を續ける等今村民擧つて[illegible]を示して尚床しい銃後の眞心を[illegible]して尚くまでも固く逞しく譽れ高き「軍國の家」を護り抜く決意を示し、これに合せて全國各地方廳ではこの日を期して日清、日露の戰役から大東亞戰爭に至るまで二名以上の戰死者を出した「軍國の家」の表彰式を舉行、各知事から贈られた表彰状及び日名子實三氏のデザインになるブロンズの額を贈つてこれを永く讃へた

ラジオ常會放送

昨夜・全國に中繼

【東京發同盟】十日のラジオ常會放送は八日の大詔奉戴日を迎へた七日午後七時三十五分東京市淀橋區中野區上仲町の第十九組常會會場（同町八並氏宅）から全國に向つて中繼された、常會の會場は數多を取り外した六疊と四疊半の茶の間で一番右端が常會に招待された軍事保護院總裁本庄繁大將、それに向ひ合つて八並さん、その隣が組長の牧野さん、後は隣組十九世帶の人々が二十三人それに子供達も交つて膝下まで溢れだす盛況振りだ、八並さんの新め後には皇大神宮を御神體とした神棚があり、和やかな中にも緊張した決戰下の常會風景である、七時三十五分和田アナウンサーの風景描寫が終ると八並さんが隣組さんを一同に紹介組長牧野さんの挨拶で嚴粛な國民儀禮が行はれた、この夜の常會は軍人援護が中心でここで[illegible]

故千田少佐以下の慰靈祭

きのふ花蓮港神社で執行

【花蓮港電話】花蓮港市では軍人援護強化運動第五日目の七日午前十時より花蓮港神社に於て市出身千田少佐以下の英靈に對する慰靈祭を執行、遺族、水淵廳長代理、川崎兵事部長、島海市長、米東[illegible]出張所長其の他官民代表各團體多數參列した

大詔奉讀式

總督府　第十回大詔奉戴日に當り府では八日午前十時より正廳に於て詔書奉讀式を擧行、府内勅任官以上參列の上長谷川總督恭しく聖米英戰の大詔を奉讀して同十分閉式した、[illegible]總督府各州市その他の官衙に於てもそれぞれ午前中奉讀式を行つた

臺灣軍司令部　臺灣軍司令部では八日午前八時半より會議室に於て准士官、下士官、屬僚員集合、永野高級副官詔書を奉讀、同四十五分閉式した

海軍武官府　臺北在勤海軍武官府では第十回大詔奉戴日の八日午前九時半より同武官府内に伊藤海軍武官、白水海軍中佐、影井中尉以下全職員が集合、決戰下の決意も新たに大詔奉讀式を擧行、伊藤海軍武官の詔書奉讀並に訓示があり一同感激裡に同九時五十分終了した

皇民奉公會　皇民奉公會本部では八日大詔奉戴日に方り午前十時より本部會議室に於て山本事務總長以下各部長參事以下職員集合、詔書奉讀を行ひ、各員益々必勝の決意を固め同十時二十分閉式した

憲兵隊司令部　臺灣憲兵隊司令部の詔書奉讀式は八日午前八時半より司令部會議室に於て全職員參列し擧行され山野少佐詔書を奉讀し終つて同少佐より訓示あつて同八時五十分式を閉ぢた

本社、興行統制會社　本社では八日河村社長以下全社員集合のもとに午前十時から三階講堂で詔書奉讀式を擧行、國民行事の後河村社長謹んで大詔を奉讀しついで戰勝祈願、皇軍の武運長久祈念をなして同十分式を閉ぢた、興行統制會社では午前十時半から擧式、河村社長大詔を奉讀し社員一同決意を新にした

銀行會社その他　銀行、會社、組合等全島の各民間職場でも二、三を除いて何れも午前中詔書奉讀式を擧行、各職域に於て奉公の誠を誓ひ決意を固めた

歌會始諸役仰付けらる

【東京發同盟】昭和十八年度の新春を壽ぐ恒例の宮中御歌會始の讀師、講師、奉行の諸役は八日次の如く仰せつけられた

御歌所長　公爵　三條　公輝

昭和十八年歌會始讀師仰付

御歌所寄人　千葉　胤明

昭和十八年歌會始講頌仰付

御歌所參候　男爵　今園　國貞

昭和十八年歌會始奉行仰付

御歌所參候　本居　彌生

アリューシャン從軍日誌（三）

☆浜田・深沢陸軍報道班員☆

涙で聽く大本營發表

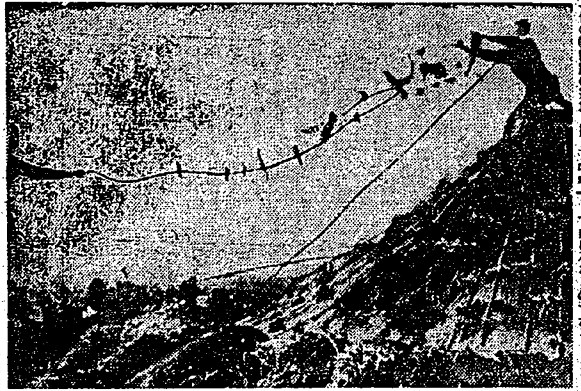
安眠妨害　ルーズベルトの慰問使

六月〇〇日　忘れかけてゐた空襲に見舞はれた午後八時である、ルーズベルトの慰問使はよくよく安眠妨害が好きらしい、けふもやつと寐付いた時間である、アリューシャンの夜は内地と異り月がなくても薄明りである、防空隊に身を固めて凝視してゐる時間は實に長く感ぜられる、けふの敵機はひどく執拗である、三十分も金屬性の爆音を撒き散らしていつた、夜の空氣は冷たい、外套を羽織らなかつたせゐか背筋が冷え切つて立つた儘足の自由がきかない

六月〇〇日　友軍機が不時着したといふので雨を冒して現場へ行く途中[illegible]ひに機銃を擔いでくる乘員數名に出遇ふ、昨日朝〇〇基地を出發、〇〇方面へ偵察、哨戒に出動中烈風と濃霧のために進路が判らなくなり〇〇時間以上も飛んでゐるので燃料が遂に無くなり不時着したとの話である、昨夜〇〇高地で信號彈が擧がつたのはこの友軍機を發見したからであつたのだ、不時着の乘員はこの島が敵地だつたら既に覺悟はきまた敵はぬまでも闘はうと機銃陣地を構へ[illegible]の準備をして待つたが敵が現はれないので偵察に乘員の一人を出した、「偵察が困つたら少しながら遂に墜落し、機銃を外して持つてやらうと機の機銃を脱してやつて來た」と乘員達は交々語る、なんといふ豪壯、何といふ氣魄、そのすさまじさには唯頭が下るばかりである、これあればこそ皇軍は無敵であるのだ、南方に轉戰幾月、今度は北の涯へ、死は覺悟の上であるとは云へ不時着して犬死はしたくないと乘員達は救出されたことを子供のやうに喜ぶのである

六月〇〇日　霧が深い、今日で〇日目である、その霧も北千島あたりの頃のやうな霧でなく、まるで小糠雨のやうに降るのである、一年中で最も天候のよいこの季節にこんな霧雨の連續である、たまに太陽の顏が霧の壁を通して現はれるがそれもせいぜい十分とつづかない、一ケ月近くも宿營へしたい服も靴もこの霧雨でぐつしより濕氣を含み、肌にまつはるのには閉口する、今度太陽が出たら毛布も乾かさなければ[illegible]ばかりで暖かく寝られない

六月〇〇日　アッツ島に上陸して二回目の晴天である、この調子だと月に二回か三回しか晴れがたいわけである、久し振りの好天とあつて部隊長が先頭に立ち地形偵察に出かける、踏みしめるツンドラにはまだ水分が殘り靴は十分と經たないうちに水びたしになつた、上陸當時あれだけ山を埋び谷を埋めてゐた雪が漸くばかり解け山間の溪流は雪解け水をあつめて岩を嚙んでゐる、斜面に殘つた雪の肌は久しぶりの太陽を受けその反射が眼に痛い、根雪の上にかぶさつたどろどろの雪は膝にまつはつて歩行は甚だ困難である、十歩登つては立止り二十歩斜面を匍つては腰を下す、雪が解けそして氣候の上に大きな隔たりがある今日の山でさへこんな調子である、上陸の日のあの苦勞がまざまざと甦つてくる、出發してから三時間、熱田富士の頂上に達する、ここから見るアッツ島の地形はまた格別である、深雪に山脈を包んだ島の姿が幾重にも重り合つて迫つてゐる山の向ふにはベーリング海が果しなく續きはり其の先は空と海のけじめすらつかない、近接のアカッツ島も今日は淡い紫の形影を見せてゐる、部隊長の地形說明ののち一包の乾麺麭の晝食を攝る、[illegible]が飛べば山頂千古の雪を手掬みにして口に入れるのである



六月〇〇日　首を長くして待つた大本營發表があつた、自分達が一役買つた今回のアリューシャン作戰を故國が世界がどのやうに受取るであらうかは將兵の日夜忘れ得ないものであつた、午後一時本部に一つきりしかないラジオは

大本營發表＝アリューシャン列島方面に作戰中の帝國陸海軍部隊は六月七日キスカ島を、同八日アッツ島を奇襲占領し爾後引續き附近の諸島を掃蕩中なり

の東京放送をキャッチした、兵隊たちはこの發表をどんなに待つたことだらう、部隊長が現はれる、〇〇參謀が大急ぎでやつてくる、各隊へも連絡がとられる、本部に詰めかけてきた將兵はぢつと耳を傾ける、ラジオはアリューシャン作戰の壯擧を報ずる、大本營發表につづいてラジオはアメリカに殘された唯一の對日進攻基地はここに覆滅され……遂に帝國は米本土に匕首を擬することとなつた

あの上陸の日の感激が再び胸に甦つて聽き入る兵隊の眼には光るものがあつた、あの自然との血の鬪ひ[illegible]戰ひはいま堂々と世界に向つて發表されてゐるのだ、我勝てりの勝利の喜びがラジオの[illegible]な音樂とともに轉た上にも昂る、いままで大本營發表で幾多の南方の戰果を度々聽きその都度感激を深くしたがけふの大本營發表は一入に心を搔がすものがあつた、恐らく一生忘れられないであらうこの氣持は部隊全員の氣持であり同時にそれは記者の氣持でもあつた、ラジオで聽き無電放送で入つたニュースを集めたらいままでの陣中新聞の頁數ではとても足りないのでけふは號外を發行して全員に一枚宛配ることにする、故國のけふの夕刊はアリューシャン記事で埋め盡されてゐるであらう

冬迫るアリューシャン便り　ツンドラが更衣をはじめた、吾等も今やその端[illegible]ではカモフラージュの[illegible]に立たない、[illegible]を頭につけて[illegible]もまた更衣に忙しい（寫眞は[illegible]カモフラージュする勇士達）

臺灣從軍記念會新竹州支部

來月上旬結成

【新竹電話】[illegible]一、新竹州山地大東亞[illegible]一、[illegible]

噫・忠烈中馬海軍大尉

[illegible]赤道近く南、[illegible]の心臟部、シドニー軍港に深く突入し[illegible]特殊潜航艇[illegible]中馬大尉のありし日の面影である

新願祭を執行

軍人援護運動最終日のけふ基隆市で

【基隆電話】基隆市に於ける軍人援護強化運動は銃後市民の赤誠[illegible]最終日を迎へた基隆市では八[illegible]

さあ前線へ！慰問袋

日婦臺灣本部から　けふ赤誠の一萬箇發送

大日本婦人會臺灣本部では[illegible]大東亞戰爭[illegible]本部に[illegible]した慰問袋一萬箇を[illegible]、第十回大詔奉戴日の八日をトし[illegible]

（寫眞は日婦臺灣本部から發送する慰問品の山）

皇奉機關誌「新建設」創刊

皇民奉公會中央本部では今回機關誌として月刊「新建設」を創刊する[illegible]本月十五日第一號[illegible]

臺北州下學校教練振作打合會

あす開催

臺北州では九日午後一時から州會議室で州下男子中等、[illegible]學校[illegible]教練振作に關する打合會を[illegible]

遺家族を弔問

慰問金を贈呈

基隆市のヨイ子供達

【基隆電話】[illegible]

酒精等の原料に國栗を活用

【東京發同盟】[illegible]

『對支回顧錄』の出版完成記念

昨夜中島翁を慰める會催す

【東京發同盟】[illegible]

ヂフテリア豫防注射

臺北市十一日から

臺北市では十一日より十一月二日[illegible]

海軍簡閲點呼を執行

きのふ馬公警備府水交社で

【馬公電話】[illegible]

新に陸上戰技（假稱）登場

陸聯・競技中心主義を清算

【東京發同盟】[illegible]

白衣の勇士へ鷄卵を贈呈

【臺中電話】[illegible]

南の第二國民へ贈る

ヱホンニッポン創刊號完成

【東京發同盟】[illegible]「ヱホンニッポン」[illegible]

木炭の心配御無用！

基隆燃料配組で大鼓判

臺北市に於ては[illegible]

基隆市民にも朗報

【基隆電話】[illegible]

遙拜所

招魂社、忠靈塔建設

中部呂宋日本人會の計畫

【マニラ七日發同盟】[illegible]

第五回府展

二十日から公會堂に開催

[illegible]

三國志（赤壁の卷）

吉川英治作　矢野橋村畫

(878)

柑子と牡丹（一）

[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

特殊潜航艇の四英靈
鎌倉丸けふ横濱入港

【横濱發同盟】河相公使以下濠洲方面引揚同胞とシドニー要港に壯烈屍闘の華と散つた特殊潜航艇四勇士の英靈を乘せた日英第二次交換船鎌倉丸はけふ九日横濱に入港する、去る八月十六日メルボルンから歸還の途についてから實に五十四日、又交換地ロレンソ・マルケスを出帆してから二十八日目に懐しの故國に歸るのであつて、この日未明鎌倉丸は横濱港外に假泊、早朝から海上遙かに待ち受けた檢疫船から係官が乘船、次で稅關その他の關係官數百名が乘込み旅具、旅券、所持金等の檢査を終へ[illegible]午前九時鎌倉丸は靜かに四號岸壁に横付けされる、斯くて故國に無言の歸還をする四英靈は横須賀鎭守府の差廻しに護持されて岸壁に整列する出迎へ人と鎌倉丸乘員の敬虔な哀悼の裡に自動車を連ねて一路横須賀に向ひ引揚者は懐しの故國上陸第一歩を印する

島崎參謀長けふ南下

要務を帯びて八日來北した島崎參謀長は九日午後[illegible]臺北驛發の列車で南下の豫定である

豐作でも消費規正强化
石黑農林次官は强調

【東京發同盟】石黑農林次官は八日午後七時半の政府の時間にAKのマイクを通じ「今年の稻作」と題して放送、豐作でも米の消費規正は强化せねばならぬ旨を説明した、要旨左の如し

本年度産米の第一回豫想收穫高は農家各々の苦心が報いられ六千七百餘萬石と力强い豐作を示してゐるが、朝鮮並に臺灣の作柄は共に良好とは言へず大東亞共榮圏の食糧事情は必ずしも樂觀を許さないものがあるから政府としては食糧自給自足の立場から今後二麥米の消費規正を强化する方針で、代用食として麥類、甘藷、馬鈴薯、雜穀[illegible]

[illegible]

樞府けふ審査開始
大東亞省等の勅令案

【東京發同盟】行政簡素化實施の諸勅令案に關する[illegible]九日午後一時半から樞府事務所で第一回審査委員會を開催する[illegible]

内相に重光章
首相より傳達

【東京發同盟】[illegible]湯澤内相[illegible]旭日重光章を加授せられたが、東條首相は八日午後一時首相官邸において湯澤内相に對し右勳章を傳達した

内務大臣正三位勳一等　湯澤三千男
授旭日重光章

林柏生氏迎へ
けふ座談會

【東京發同盟】大日本青少年團では[illegible]九日午後帝國ホテルに「大東亞建設と青少年運動」座談會を開催[illegible]

荒天の怒濤を蹴つて索敵に出動の我が○○艦（海軍省許可濟第五七一號）

一萬五千の歸順式
膠濟線○○で擧行さる

【濟南○○八日發同盟】山東省中部山岳地帶に蟠踞し多年に亙つて抗戰陣營の有力な一隊であつた[illegible]保安隊等約一萬五千名は去る六日和平陣營參加を申出て來たがこれら歸順部隊の歸順式は八日午後一時より膠濟線○○門において我が○○部隊長以下日華關係官多數列席の下に盛大に擧行された

三原則を堅守せよ
緬甸情報宣傳部長放送

【ラングーン八日發同盟】ビルマ中央行政府では目下全ビルマ人を動員全面協力とビルマ復興に協力するため一大啓蒙運動を展開してゐるが[illegible]七日夜ラングーンから全ビルマに對し「民族的團結、一つの聲、一つの命令」と題する放送を行ひ民衆の一致協力を要望しビルマ人一般に深い感銘を與へた、右放送要旨は次の通りである

ビルマ人はすべてこの三つの原則に從つて行動しなければならぬ、この「民族的團結、一つの聲、一つの命令」を何故强調するかといへばビルマの民衆は實にこの三つの原則を同時に缺いたがために百年以上に亙つて英國の奴隷となり遂にその價値なき束縛から脱することが出來なかつた[illegible]

梅津軍司令官を
王揖唐委員長訪問

【新京八日發同盟】新京滯在三日目の華北政務委員會委員長王揖唐氏は八日午前九時三十分[illegible]梅津關東軍司令官をその官邸に訪問[illegible]

軍事能力を涵養
橋田文相・青年學徒に訓示

[illegible]

海運行政の一元化
次官會議で要望さる

[illegible]

造船完遂の重要性
寺島遞相　造船從事員を激勵

[illegible]

"船員互助救濟會"結成を協議

[illegible]

棚曝しの第二戰線【下】
船腹に賴る歐洲上陸

船に賴る歐洲上陸

[illegible]

只管ソ聯泣落し

[illegible]

口だけは上陸

[illegible]

第二戰線の設定に
米輿論頗る氣乘薄

[illegible]

ウイルキー派
遣却つて蛇蝎

[illegible]

重慶不滿
ルーズベルトの冷淡態度に

[illegible]

石炭確保の打合會

[illegible]

定例次官會議

[illegible]

臨時大祭當日、金融機關、會社市場休業

[illegible]

カナダ内閣改組

[illegible]

八時間勞働制を米國拋棄

[illegible]

人事

[illegible]

國運と共に伸びる新貯蓄法
山一の投資信託
山一證券株式會社

新偉人傳全集
精神文化全集
戰爭文學傑作集
新刊
博文館

現代
十月號
大東亞建設の地政學的考察
改曆の急務（大東亞曆制定の提唱）
座談會 教育の建直し
文化の簡素化と教育の簡素化
スエズ戰略論
大東亞人口の性格と問題
比島人の政治能力
創作 昭和國民史 130枚 久米正雄
世界史的人倫の形成
南方に於ける新農村建設
米國民は目が覺めたか J・B・レストン
轉廢業の對策
現代思想の批判
價八十錢 大日本雄辯會講談社

昭和十八年度 工場教科書
急告!!
最後通報〆切日 十月二十日
來年度教科書は最後の〆切日迄に通報して頂かないと供給出來なくなります故、御採用の向は至急御採用豫定數を御通報下さい
【目錄進呈】
大日本工業學會出版部

文藝
十月號
特價六十錢
東亞文藝復興
座談會 豐島與志雄・片岡鐵兵・谷川徹三・増田涉
▼雁の便り・火野葦平
▼文化戰線にて・今日出海
▼アメリカの印象・高松棟一郎
▼斑鳩の秋・龜井勝一郎
對談評論 西村孝次・吉田健一・平野謙・大井廣介
小說
花火・太宰治
孫逸仙の扉・井上友一郎
甥・大谷藤子
旅順紀行・立野信之
艦上日記・丹羽文雄
ドイツより歸りて・芳賀檀
改造社

農業世界
九月號發賣
米麥少肥多穫の新技術
伊太利の食糧政策
イギリスの戰時食糧政策
百二十三圓の藥草栽培
時局鼎談（南方植物資源を語る）
山葡萄の利用に就て
藥莢百%のイナゴの活用
大阪市の休閑地農園所感
自家用葡萄の作り方
自家用葡萄酒製方
甲州葡萄酒盛衰記
美味な甘酒の製方
養鶏やりくり算段
日本一の養兎問答
飼料化の實際
別冊附錄 農家副業農藝工作讀本
博文館

社說

母性保護運動の重要性

姙婦手帳と優先配給制案切

一

興亞の力源たるべき人的資源の確保を目指して母性の保護に邁進せんとする日本母性保護會は、厚生大臣後援の下に今春四月を以て東京に於て組織せられ、之を本部として各地方都市には其の地方名を冠せる同保護會を支部格として設置し、中央地方相呼應して保護運動に從事し既に相當なる效果を擧げてゐるといふが、先般同會本部より臺灣にも母性保護會設置を勸說して來たので、臺灣愛國婦人會が中心となつてそれ〴〵關係者を糾合し兎も設置する事に話を進め、理事長には[illegible]大學教授、參與に會田府衞生課長、吉田臺北醫專[illegible]長、[illegible]に皇民奉公會の西村生活部長等をそれ〴〵委囑し恰かも健民運動十月の實踐目標の一つが母性保護に關り合せられてゐるのを好機とし其の第一日を以て發會式を擧げて今後順序を逐うて運動に邁進する事となり、其の第一着手としては臺北に於て產婆に對し講習會開催、貧困姙婦の無料相談に應ずること等を急じ本月中旬より新竹市を始め各地方に於て講習會、講演會、座談會等を開催する段取となつてゐるさうである。

二

皇民奉公會に於ても母性保護會とは密接の關係を持つてラジオ放送其の他の方法に依り、側面より之を援助し母性保護の趣旨の普及徹底に努力するといふ。此の運動は詰り姙婦自身の節制に對する啓蒙的意義を持つものであり、また一般世人の姙婦に對する理解を高めると共に直接姙婦を取扱ふところの醫師產婆等に向つて再教育を施すものと言ひ得るのである。若し斯る運動の必要性を疑ふものあらば先づ臺灣に於ける姙婦取扱の非科學的方面を凝視すべきである。即ち昭和十二年中に於ける全島分娩數は二十四萬四千八百餘であつたが其の內醫師の取扱を受けた者九萬四千、產婆に掛つたもの四千九百餘合計して四割二分に過ぎなかつた。また同じく非科學的取扱より起る姙產婦死亡者の率は內地に於ては一萬に就き六・二三であるのに、臺灣に於ては一五・一三で內地の約二倍半に近い。また死產に於ても臺灣は五・六%の高率を示し歐洲諸國の低位に在るものの三倍にも達してをり、梅毒に罹患せる姙婦の如き歐米では最低約二%であるのに日本內地では同九%そして臺灣に於ては三三・六%といふ具體な高率を示してゐるのである。母性保護の重要性を認識し、姙婦をして早期診斷を受けしめ早く治療するに於ては或は死產、流產の事なきを得る筈なのである。

三

內地に於ては去る九月中旬より姙婦屆出制を實施してゐる。これは姙娠ある場合醫師又は產婆より屆出でを爲さしめ、之に對して市町村長より姙婦手帳を交付し、これある者は定期的に醫師の診斷を受ける義務あると共に姙婦に必要なる物資は消毒綿、ガーゼ、晒布等は勿論乳兒の哺乳を保障するに必要なる雞卵、牛乳、牛酪、魚肉、獸肉等の優先的配給を受けることとなつてゐる。臺灣に於ても果して母性保護の趣旨を徹底せしめんとするならば、殊に姙婦二人分の必要量に必要なる食料の優先的配給を實施する事は是非共必要な事である。此の姙婦登錄制並に配給關係の仕組はもと名古屋市に於て昭和十五年五月一日から實施して好成績を收めてゐたので厚生省に於て之を參考として案を練り最後に到達した結果をこの九月中旬から全國的に實施したものであつて、それだけ單の實效を得てゐるのである。臺灣に於ても今回母性保護會の誕生を見るに至つたことは國家に喜ぶ健民運動の一端として衷心より之を祝し其の健全なる生ひ立を祈ると共にこの優先的配給の仕組などは一日も早く之が實現を得られたい。全島の分娩數は最近は已に三十萬前後に達してゐるやうである。この內一人でも二人でも多く丈夫な子に育て上げたいのである。

造船事業の確立へ

事業法"關係法令"を施行

臺灣の特殊性に鑑み"特例"を設定

既に昭和十七年勅令第四百九十一號を以て造船事業法臺灣施行令の改正を見、臺灣にも造船事業法を施行することが決定されて以來交通局に於て施行準備を進めつつあつたが、九日府令第[illegible]號を以て關係法令が公布され明十日から施行することとなつた、本法施行により造船事業は新に許可事業となり、然も許可の申請は株式會社又は有限會社に限定された、また船舶用機關、艤裝品の製造、修繕業を主とし船舶の製造、修繕業を從とする者に對しては直接事業法は適用されぬがこれを準用される。なほ施行に當つては臺灣の造船事業の特殊性に鑑み左の如き內地と異る特例が設けられた

一、內地に於ては本法の適用を受ける造船事業は長さ五十米以上の船舶の製造又は修繕を爲し得る設備を備ふるものとし、長さ十五米以上五十米未滿の船舶の製造又は修繕をなし得る設備を有する小造船業者に準用してゐるが臺灣に於ける船舶は內地に比して小型なるを以て十五米以上の船舶の製造又は修繕をなし得る設備を有する造船會社は全部本法を適用する

二、造船業組合に關する規定は適用しない

三、造船組合聯合會に付ては臺灣の區域が狹少なる爲不必要と認め當分考慮しない

海事產業振興促進

計畫造船實行へ　菊竹海事課長談

造船事業法施行に當り菊竹海事課長は次の如き談話を發表した

造船事業が海運の發展上及國防上の見地より又他產業綜合工業として緊要なる國策的產業であり其の助成振興を圖るの要極めて緊切なるものあることは[illegible]であらう、殊に大東亞戰爭の勃發を見て愈々所謂戰時經濟に入り其の[illegible]に巨步を進めつつある時造船の飛躍的發展、海上物資輸送の確保の船腹の擴充を要望せらるること愈々切なるものがある、特に臺灣に於ては時局の進展と共に南支南洋に對應すべき特殊の使命を有する臺灣に鑑み造船事業の健全なる發展を圖り以て國家の要望する優秀船舶の低廉且つ迅速なる供給を可能ならしめ、且物資の輸送に最も適した能率的な經濟的の船舶を計畫的に建造して行くを要し、計畫造船の實行を確實ならしめるは喫下の要務である、然るに斯業の現況に徵すれば造船所の基礎甚だしく不安定なるのみならず造船能力の缺陷尠からず且つ造船技術に於ては依然として舊態を脫せず遺憾の點多々存するを以て速かに如上の缺陷を根本的に是正の方途を講ずる要あり、依つて斯業に對し一面適切なる保護助長政策を採ると共に合理的統制を行ひ以て適正なる造船業者の自治的協力を強化し以て其の健全なる發達を圖り海事產業の振興を促進せんが爲、既に本法を施行し相當の成績を擧げつつある內地と同樣本島に於ても本法を施行し特殊性に由る多少の特例を設けて施行することとしたのである、なほ本法施行に當り注意すべき點は左の通りである

イ、造船事業は之を許可事業となし先づ現在以上小造船業者の濫立を防止する一方適當なる設備及技術を備ふるものに對しては許可を與へ必要に應じ設備及技術の擴充又は高級化を圖る爲必要なる命令を發して設備技術及實力を充實せしむる

ロ、造船事業を營む者の許可を受け得べき者は帝國法令に依り設立したる株式會社又は有限會社に限る、故に然らざる現存造船業者は株式會社又は有限會社に改組せざれは事業許可の申請が出來ぬ（法第三條）

ハ、造船事業法令に謂ふ造船會社なる語は現に造船事業を營む會社を總て包含するものに非ずして法第四條に明記する如く事業經營の許可を受けた會社を指すのであつてそれ迄は法令中の造船會社に對する規定の適用がない譯である

ニ、造船事業を營む者の爲す船舶用機關又は艤裝品の製造又は修繕は其の部分品若は附屬品の製造又は修繕は該事業の一部と看做されるが現在は船舶用機關又は艤裝品の製造又は修繕を爲す事業及主として長さ十五米未滿の船舶の製造又は修繕をなす事業は一應造船事業から除外され直接事業法の適用はない、然し之等其の全般的確立振興を圖る上に於て適當ならざるが故に事業法第四十二條に基き府令の定むる所に依り本法を準用することになつてゐる（法四十二條府令第六十四條）

ホ、本法施行の日より一ヶ年間は現に造船事業を營む者はその營業を繼續することを得るが其の後は許可を受けざる者は營業出來ぬこととなる、一ヶ年以內に許可申請して不許可處分を受けたる場合も亦同じである

へ、併し乍ら國家が必要と認め他の法令に基き企業の整備統合を行ふ如き場合には前項の許可如何に拘らず其の營業を爲し得る

海上輸送連絡會議

十一日馬公警備府主催で

馬公警備府主催の海上輸送連絡會議は交通局、船舶運營會臺北支部、各船會社關係者出席、十一日午後二時より高雄市海軍クラブに於て開催される

轉廢業共助金問題

督府疑義應答內容發表

纖維製品配給機構整備

[illegible]の配給統制は內地と異る現況に鑑み[illegible]あるが物資內容の減少、配給手續の簡素化、消費價格低減の目的より中間段階の整理並に內地配給機構に準ずる配給機構の確立の必要等の理由により整理を餘儀なくされ之が整備に付き官民協議の上配給機構の整備が意圖せられてゐる、現在進行中の配給機構の整備は官民協力による健全なる企業整備の形態はその目的、方法、結果に於て今後の範例となるであらう、就中配給機構の確立には官民立會の下に[illegible]を行つた上に其の中立を認め又その職業資格は內地の三倍近いもの數を當局が許可してゐること、業者に對する從業上の共助金の取扱と共に[illegible]と見られる等の業者に細かい保護措置を講ぜられた、更に之が轉廢業者に對する共助金の取扱に疑義があるか否かは業者にも疑義が多かつたので財務局に照會中の所その見解も明確が下されたので殖產局に於て公式に次の如く纏めて疑か味ある者に[illegible]之を通告したが同答要旨は左の如く發表した

[問]　政府勸奬による企業整備合者に對し中央會社又は組合より一時又は數次に亙り轉廢業補償金を支給せられたる場合

[答]　政府勸奬による企業整備合者（企業統合せられたる會社、組合の構成員として加入せざる者に對し中央會社又は組合より一時又は數次に亙り支給せる轉廢業補償金にして純然たる營業權の對價と認めらるるものに付ては一時の所得として所得稅は課稅せず、但し轉廢業補償金にして專ら其の金額を限定せず既往の實績に基き繼續的に支給せられ特別利益の分配なりと認めらるるものに付ては所得稅を課稅す

[問]　政府勸奬の下に同業者中特定業者を存置し、他は存置業者より共助金を支給せらるる場合

[答]　共助金にして純然たる營業權の對價と認めらるるものに付ては所得稅を課稅せず但し純然たる營業權に非ざる共助金に付ては一時支給のものは一時所得と認め非課稅とし繼續的支給のものは所得稅を課稅す

[問]　政府勸奬に基かず純粹に業者の自主的意志に基き同業者又は其の團體より轉廢業資金及び共助金が支給せらるる場合

[答]　前一項及び二項と同樣、但し被整理業者が同業者をして自己の營業を代行せしむる場合に於て支給せらるる轉廢業資金及共助金に付ては從來の(ロ)と同樣

[問]　卸小賣業者が其の一方を廢業せざるべからざる場合其の代償として補償金及共助金を支給せられたる場合

[答]　一項及二項と同樣

[問]　纖維製品と化粧品の兼業者が纖維製品部門のみ轉廢業するを要し之が代償たる補償金又は共助金を支給せらるる場合

[答]　一項及二項と同樣

[問]　實物出資即ち轉廢業者を當十員合計を現物出資（但し暖簾代と併せて出資する場合（但し暖簾代は假令三ヶ年間以後の收益を見積り居り商品代價には運賃諸掛は含まれ居るも利益は含まれ居らず）

[答]　實物出資の場合商品の賣却による所得に付ては所得稅、臨時利得稅を課稅するも暖簾代に付ては一時の所得として課稅せず、臨時利得稅を含まざる商品代價に付ては轉廢業の趣旨に鑑み所得稅を課せず

[問]　會社又は事業組合の構成員として加入するに止まり直接自ら營業を行はざるに到りたる場合に補償金又は共助金を支給せらるる場合

[答]　(イ)會社の構成員として加入するに止まり直接自ら營業を行はざる者に對して支給せる補償金又は共助金にして一時支給のものは課稅せず、但し條件の金額を限定せず繼續的に支給せらるるものにして其の實質が純然たる營業權の對價に非ず會社の特別利益の分配（名稱の何たるを問はず）と認めらるるものに付ては所得稅を課稅す

(ロ)民法上の事業組合の構成員として加入するに止まり直接自ら營業を營まざる者に對し支給せらるる補償金又は共助金にして既往の實績等に基き組合の特別利益の分配（名稱の何たるを問はず）として支給せらるるものは組合が個人の營業を代行するものと認め營業所得として所得稅及び臨時利得稅を課す

重輕勞區分改正

米穀局・關係部局と最後的打合せ

米穀局では去る八月勞務米配給の改正に關係を有する地方廳側へ亘つて勞務米配給の改正を企圖し之が適正化を圖つたが之と關聯する重輕勞區分に就ても現行區分成案を得たので十四日午前九時より府內會議室に於て米穀局、交通局、企畫部關係各部局より係官の出席を得て區分改正に關する協議打合會を開催、十分意見を交換し最後的打合をなす、[illegible]

從來の如く重勞、輕勞區分は不明瞭な點があつたが、本案にあつては職業は凡べて國民勞務手帳法記載の職名に統一する外、從來の部門の中勞務に服してゐる者は凡べて整理する事になつてゐる、大體に於て重勞、生產部門を優先的に取扱ひ、從つて從來之等の部門の中勞務に服してゐたものも勞務に從事するものが相當あるものと思はれる、米穀局に於ては十五日午前九時からも同會議室に於て各關係官廳の意見を求め適正案を提示、協議を求める筈で[illegible]に就ても考慮してゐる模樣で、重勞分の上に特重勞分を設ける事になつた、[illegible]會社、工場等によつて區々であり配給の現狀に最も即應した改正が實現されるものと思はれる

調查處新設

中國銀錢業者が

【大阪發】既に公布をみた國府の金融機關條例及銀行法に基き金融業者は漸々內部の充實を圖りつつあるが有力銀錢業者中には今後の銀錢業の發展に備へ調查處を新設、又は擴張しつつあるもの多數に上り注目されてゐる、從來[illegible]

木炭配給統制

規則審議終了

國家總動員法に基く木炭配給統制規則は既に府殖產局山林課に於て審議中の所、八日[illegible]の決裁を經つたので一兩日中に總督の決裁を經、內地照會の運びに至つた

臺灣製糖異動

臺灣製糖では過般爪哇派遣の分擔任務下命に依り[illegible]が南方へ派遣されたので之が補充と今一つは元東京出張所長が[illegible]の爲左の通り異動を行つた（括弧は前職名）

[illegible]

軸受統制へ

府で要綱を發表

督府では鐵鋼製品統制會社の製造する軸受と輸入品に對し統制を強化する事になり八日要綱を左の如く發表した

一、鐵鋼製品統制會社の製造せる軸受並に輸入軸受を購入せんとする者は必要なる事由を記し[illegible]臺灣軸受配給組合（以下軸受組合と稱す）へ申込むものとす

二、軸受組合前項の申込を受けたるときは四半期別部門別に取纏め所定の販賣豫定書を作製し每四半期の三十日前迄に臺灣總督府へ提出するものとす

三、臺灣總督府は物動計劃の範圍內に於て前項の販賣豫定書を查定し商工省鐵鋼局に割當を要求するものとす

四、商工省鐵鋼局は割當數量を決定し引受商社を指定し其の結果を總督府に通知するものとす

五、前項の引受不能品にして國產軸受を以て代用不可能なるものに付ては輸入軸受購入の可否を商工省鐵鋼局より臺灣總督府に通知し購入可なるものに付ては販賣會社に販賣を指示するものとす

六、前二項の通知は之を軸受組合に通知し購入及輸入に必要ある一切の業務を爲さしむる物とす

七、軸受組合は前項の結果を需要者に通知するものとす

八、軸受組合は納入見積を督府へ屆出るものとす

九、本要綱は昭和十七年度第三四半期分より之を實施するものとす

增資、新會社

督府九月の認可

財務局金融課の發表に依る九月中に於ける臨時資金調整法關係の認可事項は左記の三件のみである

イ、臺灣倉庫株式會社　資本金二百萬圓內拂込百五十萬圓）增資額一二十五萬圓（第三回）拂込目的は銀行よりの借入金返濟に充當する

ロ、南方セメント工業株式會社　資本金四百萬圓（內拂込百萬圓）拂込額百萬圓（第二回）拂込目的は當初計畫の進捗に伴ひ資金不如意になつた爲め今後の事業資金に充當する

二、株金拂込催告許可

內台會社設立、株金拂込催告に關する許可事項は左記の三件のみである

一、會社設立認可　臺灣石膏株式會社、資本金百六十萬圓、設立目的、新竹州下の石灰石を採掘し之を原料とするカーバイト製造事業及び南方セメント會社のセメント製造事業に對する原料を供給する

內外商況（八日）

株式　諸株概して軟調化

兜町前場況

【東京發同盟】月始め來かなり活況を呈した新東は[illegible]一般に見られたが昨日は暴落的に新東は[illegible]

兜町後場況

【東京發同盟】買方の利喰で[illegible]

東京短期前場

東京短期日步

東京短期後場

東京長期前場

東京長期後場

東京短取組喰合

東京長期總取組

東京國債前場

東京銀行實株

大阪短期前場

大阪短期後場

大阪長期前場

大阪長期後場

橫濱生絲前場

橫濱生絲後場

[illegible]

通風

▲大東亞戰爭の勃發に依り臺灣の登場はしつくり浮び上がつた"跳かざる航空母艦"の名稱が冠されたのも所以なしとしない▲而も昭和十八年の南方共榮圈の建設に協力すべき南進基地の役割が一段と加重したことは今更言ふを俟たないが、大東亞戰爭が何者の管轄にならうがその地位と使命には些かの變化もない筈だ▲現に臺灣の官民諸機關が總力を擧げて南方各地域の建設に協力、その價値を發揮しつつあるは顯たる事實であり、例へば臺灣勞務奉公隊の活躍の如きも臺灣の光彩を放つた一例であらう▲更に熱帶地南方圈の共榮圈建設に於ける人的資源の源泉は臺灣に在ると云つても過言でない、殊に南方華僑を統制活用するとせば彼等との折衝連携に一番適當な人材は臺灣の[illegible]されたる本島人の進出に俟つものが少くない▲既往南洋華僑の經濟的勢力は物資の輸配給に在ると言はれてゐるが、現在比島、蘭印、馬來、爪哇、佛印には既に華僑の拔くべからざる地盤があり此方面への進出は可能にしても容易でないと言はる、從つて開拓の少い南ボルネオ、セレベス、ニューギニアの新天地に進出して土着住民と提携、物資の輸配給の役を果す方が得策である

英國引揚邦人座談會　（四）

熱した貨車に罐詰

人事不省から遂に倒る

飼手　さてそれから送られたポート・スウェッテンハムで私達の苦勞に滿ちた抑留生活が始められたわけです、持物全部を沒收され、眼前五百米のところで日本軍飛行機の凄じい爆擊光景を見たのも同じくポート・スウェッテンハムです、私達の仲間には此の爆彈の破片を拾つた人も澤山あります岡本さんに當日の模樣を話していただきませう

岡本　着いたのは午後四時、途中船內では行先について色々の想像が行はれましたが出帆して見ると方角が違ふ、どうも千島の方へ行くらしい、カランの町に行きそこにあるジェネラル・ホスピタルに入るのではないかと思つてゐましたが降りてバスに乘つて行つた先は印度人の檢疫收容所（假）でした、バラック建が一棟、午後六時に全部入り終りましたがそれから陰慘たる生活が始まつたのです、何しろポート・スウェッテンハムは物資不足の所で、いい待遇をしようとしても出來ない所です、食物に苦勞する上、英國人の監督やマレー人、インド人の部下の數が少かつたためか、私達の要求を收容所長に取次ぐことが出來ず、一方またその要求を取次がぬやう命ぜられてゐたらしい、何しろかういふ狀態だつたので酒類は勿論無く、老人連中は運動する元氣もなくぶらぶらしてゐました、ただ若い人が外の空地に朝集まり五、六時駈け足をやつて元氣をつけてをりましたが、平素の榮養がまだ整つてゐたので比較的元氣を保ち續けることが出來ました

あの日の感激

私はリーダーとして收容所長に會ひ色々と待遇改善について交涉しましたが四日目に收容所長から飼手、渡邊、黑田三君、それから他に四人の日本人を呼んで來るやうにとの命令を受けました、理由ははつきりしませんでしたが、前の三君は英國にとつて好ましくない人物だつたといふのですが、あとの四人は飯の後に入れられ前の三君は仲間の者等十八百人と別れてクアラ・ルンプールに送られました、十日位たちますと日本飛行機の爆擊が始まつたのです、初めの日は爆擊機が編隊を組んで海岸方面から現はれましたが相當の高度を保つて銀翼がギラギラ光るのを認めただけで恐らく偵察だつたのでせう、しかし二日目からはクアラ・ルンプールの方からやつて來た一隊が爆擊を始めました、サイレンが鳴つた時はもう點々と黑いものが落ち、近くの三百メートルばかり離れた倉庫のところでバーンと爆發しました、爆擊後飛行機がキャンプすれすれに飛んで行く、皆は私等の目をぬすんで窓から見上げるバラックから飛び出すものもあるひやひやし乍らも翼にヘッキリと日の丸を仰いで感が引締るやうな

感激に打たれ

ました、その後こんなことが每日續いたのですが、後で英軍がキャンプの側に高射砲を並べ補ふ位になりました、また倉庫のそばにガソリンタンクがありましたが、日本の飛行機がタンクに當ずに巧に爆彈をやつつけたのを見ても、多分日本人がゐるのが分つたのでせう、飛行機に向つて『苦しくとも日本人として恥しからぬやうに規則正しくやらう』と申合せ、皆に整然とした生活をしました、新聞は一切見られませんでしたが印度人の監督、マレー人の巡查を使つて漸く手に入れることが出來、初めて戰況の大勝果や不沈戰艦プリンス・オブ・ウェールズ、レパルスの擊沈を知つて今更乍ら日本軍の偉大さに頭の下る思ひでした、又實に愉快なことは仲よくなつたマレー人及びインド人は兵隊でも巡查でも一樣に日本軍に感謝してゐることです、その後日本軍の爆擊はいよいよ猛烈となり危險だといふのでシンガポールのチャンギー牢獄に移されたのです

飼手　十二月の終りにポート・スエッテンハムからチャンギーへ一月中頃にチャンギーからインドのカルカッタへ、次でニュー・デリーのプラキラへ送られましたがこの間三千哩の旅行は文字通り苦難の連續でした、當時の思ひ出を一番よく知つて居られる山田さんにお願ひします

山田　全行程を通じて旅行は全く不完全でした、ポート・スエッテンハムのキャンプから波止場まで約五、六町の所ですが、その間の警戒は大變なもので、私達を一列に並ばせてその　側を三人おきぐらゐに武裝したマレー兵をつけ、その又　側に英兵をつける等實にものものしいものでした、私達の眼にはなかつたことですが、他の眼に貨物列車のかまむし事件といふのが起りました

齋藤　それは私の方の組でした

飼手　それでは齋藤さん一つその話をどうぞ

齋藤　十二月十九日、ポート・スエッテンハムの空は晴れて居りました、今にも日本軍がやつて來て救ひ出してくれるやうな氣がしましたので一同大いに氣勢を擧げたのでしたが、この日の朝突然移動を支給するから荷物を取纏め用意せよといふ命令が下りました司令官は英人で六十を越した豫備の少佐、召集されてこの收容所の司令官になつたのでした、行先はスマトラかクアラ・ルンプールか或は遠くインドか濠洲にでもなるのではないか、一同は不安のうちに時の至るを待ちましたが中には「私はここに殘つて皇軍が來たらシンガポールまで道案內をする、そんな命令には絕對從はぬ」といふ者もありました、然し誰も彼もなく、安全剃刀の刃までとり上げられてゐるといふ始末ではどうすることも出來ません、一組七十人四列で出發時に取り纏まれた收容所を出たのはその日の午後二時半頃でした

門前に整列し

てゐる英兵が急に銃に實彈をこめました更に行くと正面に約十三十名の英兵が立つてをり銃劍の銃を持つた兵がいまた、トミーガンを持つてゐるのもをりました、なほ行くと門の兵が銃劍を持つて整列してをり、傍らに貨車が正しく十輛づつ並んでをりました熱帶の太陽は容赦なく照りつけこの貨車は熱し切つてをりました、英國將校の指揮で私は三菱の鐵田さん、シンガポール日報の永尾さんなどと一緒に第一番目の貨車に入れられました一輛に三十五人です、はいり終るとすぐ扉をしめカチャンと閂をかけられました、これには一同全く意外でした、窓は閉めないものと信じてをりましたのに、その上內部は全くの暗黑で頭が天井につかへて立つことも出來ず文字通りのすし詰めです、炎天下に熱し切つた貨車の中は百四、五十度もあつたでせうか、瞬間の氣持はやけ、汗は淋漓として全身がズブ濡れとなりました、荷物はズブ濡れとなり背中から流れ出し空氣が通はないので段々呼吸が困難となり車が動き出しても少しも風は入らず段々呼吸が苦しくなつて來た、かうして約一時間も苦しんだと思はれる頃、漸く車が停り扉が開かれました、その瞬間

自分は助つた

と直感しました、外に出て見るとそこはポート・スエッテンハム港の埠頭でした、それから一同は岸壁について石の船腹に入れられた、やつと甲板の上に出たはつた時もなほ汗の流れてゐる石船ペラ號（約一千噸）の船艙に入れられ、やつと乘船のはとこりませんでした、上を見上げると船艙口は金網で覆はれ、銃を持つた兵隊で護られてをりました、この間三百五十名中約十名が人事不省に陷り幸々眠れましたが、其の後手當の結果みんな蘇生し、犧牲者を出さなかつたことは不幸中の幸ひでした（つゞく）

スルフォンアミド劑
靜脈注射液の嚆矢!!

スルフォンアミド劑の效果を最も有效ならしむ
本劑の出現はスルフォンアミド療法の新紀元を劃せり

淋・產褥熱・敗血症・丹毒・腦脊髓膜炎・肺炎・腦膜炎・急性中耳炎・腹膜炎・蜂窩織炎

靜脈用
ポンジール
注射液

發賣元　[illegible]株式會社

結核
病原を去り
榮養を增進す

疲れない丈夫な體に

ネオスキー

ヨード含有量
昆布の一五〇〇倍
大量のビタミンAD配劑

肺結核・神經衰弱
助膜炎・榮養不良
腺病質・常習頭痛

カ★ノール
口中殺菌劑

オリザニンクリーム

医学藥学化学の粋を集めた

【お肌の榮養と健康美を增す】

株式會社
安藤井筒堂

強胃健民

眞の底力は腹から出る……

胃酸過多・胃下垂・胃弱など胃の丈夫でない人は仕事の能率も鍛錬の效果も思はしくない故、細胞賦活劑わかもとで胃筋を緊張せしめ、消化力を昂め榮養を十分に。

一日數錢（每日缺かさず…）

わかもと 錠劑

胃腸・榮養・体力

東京　わかもと本舖

痛み疲れ

肩凝り
ロイマチス
神經痛

擦り込むだけで故障を輕減し…效き目が早いばかりでなく…使用が手輕で簡單でお徳用…

貼らずに擦り込む…

サロメチール

イチジク浣腸

發熱だ!

浣腸は イチジク浣腸

滿洲國皇帝陛下

御仁慈獄窓に洽し

七萬一千餘名に恩赦の恩典

【新京八日發同盟】三月一日建國十周年［illegible］の佳辰に當り普く滿洲國民に恩赦の大詔［illegible］皇帝陛下には今次［illegible］を渙發遊ばされ御仁慈を［illegible］では九月十五日の建國十周年式典當日までに恩赦の手續を終へたので獄窓にある受刑者七萬一千餘名に浴し［illegible］しむる旨七日發表した、今回の恩赦に浴した受刑者は減刑四千七百三十八名、減刑一萬六千五百七十四名、赦免復權五萬七百五十名、合計七萬千六百六十二名である

海軍獻納機臺灣號

合同鳳梨號

十一日島都で命名式擧行

遠く米本土をも無敵の翼を伸ばす海の荒鷲部隊に更に強力を加へる島民の赤誠の結晶、海軍獻納機臺灣第八五七號（臺灣合同鳳梨號）命名式は十一日午後一時半より臺北市公會堂で嚴かに擧行されることになつた、當日海軍大臣代理山本馬公警備府司令長官、伊藤武官（臺北在勤海軍武官府武官）並に獻納者臺北市錦町四ノ二臺灣合同鳳梨會社長代理［illegible］太郎氏その他多數の關係者が參列、獻納機命名、目錄交付、祝詞、祝辭、祝電があり、それより中等學校男女生徒代表の祝歌を送る時、女學校生徒の［illegible］合唱、萬歲奉唱、委員長の挨拶あつて閉式の豫定であるが午後七時半からは同公會堂で［illegible］が上映され出征軍人遺家族並に一般市民の觀覽に供する筈である、島內民の赤誠の獻納機は海軍としては今回が第三機目である【寫眞は臺灣合同鳳梨號の雄姿】

滿洲建國十年の隆昌を顯示

安達左京氏歸る

滿洲建國十周年記念慶祝式典に臺灣代表として參列した總督府［illegible］安達左京氏はこの程歸北したが式典の盛況を左の如く語つた

式典は九月十五、十六の兩日に亙つて擧行された、參列者は日本より二百名、中國より百名その他約一萬人の多數に上り盛大であつたが十五日は秋晴れの快晴で滿洲國特有の明るい色の空の下に黄い瓦、赤い柱の御殿、水色の屋根、金色の旗など滿洲色に彩られた式場に於て莊嚴に擧行されたが、皇帝陛下の勅語、國務總理の賀詞も先づ日本の天皇陛下の御聖德を讃へて日本と協力して時局を切拔けるといふことが中心となつて居り、國歌も君が代が第一番に吹奏されるといふ狀態で滿洲國の國民がはつきりと示され滿洲國建國十年の發展振りをはつきりと中外に闡明したのも同樣で誠に心强く感じた、十六日は祝典終了後滿洲國軍の觀兵式が行はれたが步武堂々として實に立派なものであつた、歸へりに北京に一寸寄つたが現在北京は十二萬人の邦人が居て刻々と北京の再建設に向つて邁進してゐる

軍人援護精神は常に昂揚持續せよ

週間を終りて　本庄軍事保護院總裁談

【東京發同盟】大東亞戰爭完遂の熱意を以て去る三日から全國一齊に展開された軍人援護強化運動は前線將兵の勇戰に應へ銃後一億あらゆる階層一致協力して輝かしい成果の裡に大詔奉戴日の八日を最後として一先づ終了したが、軍事保護院總裁本庄大將はその活動に感謝すると共に今後益々全國民が援護精神を昂揚するやう八日次の如く語つた

軍人援護強化運動は八日を以て無事終了した、この度の運動は大東亞戰爭勃發以來始めて實施されたものだが皇軍の赫々たる大戰果に呼應して銃後官民一致の軍人援護精神は運動期間を通じ全國津々浦々に至るまで未曾有の熱意を以て昂揚せられ私としては運動實施の目的が十分達成されたものと確信します、實例を擧げますと期間中保護院宛てに直接各方面から赤誠溢れる援護資金が寄せられその額は數萬圓に達しました、中でも學童や學徒の勤勞による尊い汗の結晶が寄せられ又［illegible］の主婦達や可憐な少年少女達が陸海軍病院或は療養所の勇士、又附近の遺家族等に心からの慰問と奉仕を捧げたことは特に感激に堪えないところでありました、この銃後の厚い軍人援護の眞心は必ずや北に南に大東亞の前線に奮戰しつつある皇軍將兵諸君の戰意を彌が上にも奮起せしめるに相違ないと思ひます、願くばこの盛上れる軍人援護の精神を運動終了後と雖も常に昂揚を持續されて長期持久の態勢を辿りつつある今次大戰の完遂に努めて戴きたい、又軍人の遺族家族及び傷痍軍人の方々も感銘を新たにして更に奮起され再起自立の道を進み家庭を護り固めて［illegible］の厚き御仁慈に報へ奉ると共に銃後のこの熱意に副ふべく努めねばならぬ

安藤軍司令官

きのふ東部地方視察へ出發

安藤軍司令官は關係地方並に東部海岸方面視察のため八日出發した

全島國防訓練大會迫る

總督、軍司令官も臨場豫定

皇民の秋を彩る皇民奉公會主催の第二回國防訓練大會は愈々十日、十一日の兩日全島から馳せ參ずる各支部代表三百五十名が參加し盛大に開かれるが十日午前十時より臺北の新公園の開會式には我等の總裁長谷川總督さんは大會に軍司令官と並んで特に臨席し訓辭を、軍司令官は祝辭をおくり激勵する豫定である、大會では午後三時から本部會議室で河村、山本正副會長以下各技術目の部長、武田民生局長出席の上打合會を開き各競技の進行計畫［illegible］

皇國隆昌の基は"母"

山本奉公會事務總長講演

ラジオの常會

八日大詔奉戴日のラジオ常會の夕に皇奉山本事務總長は臺北放送局よりマイクを通して全島民に呼びかけ、世紀の聖戰を完遂する重大使命をおびた日本人として生れた喜びと東亞解放の聖戰に殉じた幾多の英靈、出征將兵の遺家族を銃後の我等の赤誠で護り前線に決死の鬪ひつつある將兵に後顧の憂ひをなからしめる事が銃後國民に課せられた光榮ある責務であると語り、聖戰は長期に戰線は益々擴大となりつつ有る時强く正しい第二國民、第三國民の日本人をつくりあげるのは『護國の母』の偉大なる力であると、左の如く講演した（寫眞は山本事務總長）

本島に於ける奉公運動は昨年八月ラジオ常會が初めて開かれた時私はマイクを通じ皆樣方に第一線の皇軍將兵の心を心として常會運營に國民の誠をこめ國家の要請に應へませうと申し上げたがそれから早くも一年有餘の月日が流れた、この間皆樣方が愛國的熱情をかけてゐる丈けにすく／＼と伸び非常に好調を示して居る、殊にこの間米英擊滅の大詔を拜して島民の意識はいやが上にも高まり、必勝不敗の誓ひを堅くこの聖戰こそは何が何でも勝拔かねばならぬといふ國民的決意は奉公運動に一段の拍車をかけ［illegible］美しい國民協力の營々たる姿が展開せられてゐる、而かも我忠勇なる皇軍將兵が一度起つや神速果敢空に陸に海に赫々たる戰果を治め東亞に於ける米英勢力を跡形もなく驅逐し今や世界の寶庫と云はれた南方南洋諸地方は完全に我勢力下に入り赤道を越えて南にまで遠く日章旗が翻國［illegible］と誓つてゐる、皇國日本のこの隆昌とこの興隆を目の前に見て今更ながらこの世紀に生れ合せた御民われの感激を新たにするのである、私共は既に神國日本に生れ合した有難さに感泣し

皇軍　の武勳に心からの感謝を捧げ得ないが、同時にこの勝利の陰に一身一家を犧牲にして東亞の大義に殉じた戰歿將兵の屍山あることを忘れてはならぬ、此等の光榮ある護國の英靈に對し心から其冥福を祈り申上げる次第である、同時に其銃後にあつてこれ等將兵諸士に感謝を捧げ且つこれ等將兵の家族に對して何等後顧の憂ひなからしむる樣努力をせねばならぬ、從つて我々は戰歿將兵の英靈に感謝し從軍將兵の遺族に努めると同時に又出征將兵の家族を守りかりそめにも一人の飢ゆる者を出さず、一人の孤獨に陷る者を生ぜしめざるやう全力を盡して之が援護に努めなくてはならぬ、これこそ前線の將兵に對する國民の光榮ある責務であるのみならず、又第一線にある將兵を激勵し我等をして七生報國の決意を固めしめる所以でもある、

總力　國家第二陣の護りに任ずる我等國民の近大責任は只この一事のみを以て能事終れりとするものではない、この國民的感激を感謝のみに止めず、我我國民生活の中に取入れて敢然起上つてこそ眞に、皇軍への感謝となり、在天の英靈を慰める所以でもあると信ずる、今こそ私共第二陣にある國民はこれ等皇軍將兵の魂と溶け合つて一つの魂となり國家總力戰體制を確立し、全國民の全能力を結集し一億國民の固めも堅く最後の勝利を得るまでは戰つて戰つて戰ひ拔く覺悟を極めなくてはならない、曾ては七つの海を支配し世界の陸地四分の一を制覇して日の沒するところを知らずと豪語した英國、世界制覇の野望を抱いた米國だけに今回戰爭が必然的に長期に亙ることは止むを得ないし、たとへ戰が長引いたからとて國民が悲鳴をあげる樣ではこの突ある

征戰　を勝ち拔く不撓不屈の決意なくして東亞永遠の平和を確保し世界平和に寄與することは出來ない、征戰こそ皇國の大理想顯現の姿である日本帝國の興隆と日本民族の發展の爲にわれ等日本國民は今こそ起たねばならぬ、大東亞戰爭の國民運動がこの秋程國民に要請せられてゐるときはない、［illegible］一家の旗印も高く奉公街道を驀進してろへて力强く進まうで

國民　一部の自暴自棄を切と戒する［illegible］

はないか、指導的立場をとる人人に心のゆるみはないか、一國の興廢と生死を賭けたこの征戰だ［illegible］新らしい日本の潮流を乘切つてほしい、あなた達が國民運動の炬火となつて陣頭指揮を振ふときに國民大衆の動向は決定的にはる［illegible］

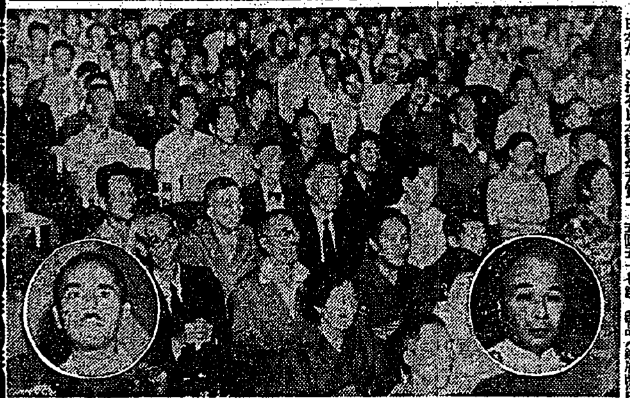
新興　國家興隆に際すべき［illegible］

のフランス婦人は［illegible］

母性　としての誇ひと誇りと感ずるであらう、男性には男性としての立場をもつと同樣に女性には女性としての立場もある［illegible］

榮譽　と同時にこの大きな［illegible］

軍人　遺家族の援護に銃後［illegible］



戰勝完遂へ邁進せよ

竹內中佐、伊藤海軍武官獅子吼

軍事啓發時局認識講演會

決戰下日本の國を本島人方面に認識させる皇民奉公會臺北市支會主催、臺北在勤海軍武官府、並に府情報課後援の"軍事啓發時局認識講演會"は大詔奉戴日の八日午後一時四十分から大稻埕第一劇場で盛大に開催された、定刻前から早くも參集した聽衆は會場を立錐の餘地なきまで埋め、その熱意に眼る程頼もしいもの［illegible］が感ぜられた、一同國歌に國民儀禮を行ひ、次いで小田原皇奉支會主事の挨拶あつて軍司令部竹內中佐が先づ登壇"日本精神"と題し［illegible］行つた

大東亞戰爭勃發は世界情勢を一國にして覆轍させた驚くべき事實だ、世界を我がもの顏にしてゐた米英は既に敗退してゐる、茲に於て日本は新しき歷史を創造しつつあるのだ……大東亞戰爭完遂は國民の盛り上る士氣が最も必要だ、あたかも太陽の恩恵を受けて生き生きとした存在を示す誇るべき元氣を持つのが日本だ、これぞ日本精神が光彼

［illegible］

決戰　［illegible］

聖戰　［illegible］

【寫眞は同講演會、國內は竹內中佐と伊藤海軍武官】

獻金、品者の群殺到

きのふ・佳き日迎へ陸海軍へ

“きて戰はう”と銃後奉公の誓ひも固く第十四回大詔奉戴日を迎へた八日は軍人援護強化週間の最終日でもあり陸海軍への獻金の花が咲き銃後赤誠の實が結び獻納を感謝の陸にこの感激のからみあつた日の赤誠の獻金は

軍司令部扱（午後三時現在）國防獻金　六千六百六十一圓九十一錢、恤兵獻金　九千四百八十五圓五十七錢、獻品（［illegible］）その他）四件　合計一萬六千百四十七圓四十八錢

海軍武官府扱（正午現在）國防獻金二百三十六圓七十九錢、恤兵獻金九百九十七圓八十九錢、獻品（［illegible］）百三十四圓六十八錢［illegible］合計一千二百三十四圓［illegible］

陸海軍併せて一萬七千三百八十二圓十七錢の巨額に達し、その中にはヰイコドモ、或は高砂族等の赤心等の眞心籠めた獻金が加はつてゐる【寫眞は軍司令部に古銅獻納の太平町保甲聯合壯丁團】

錄音映畫製作

臺灣映畫協會近く製作開始

［illegible］

臺灣奉公壯年團

中堅團員錬成會

十二日から北投で實施

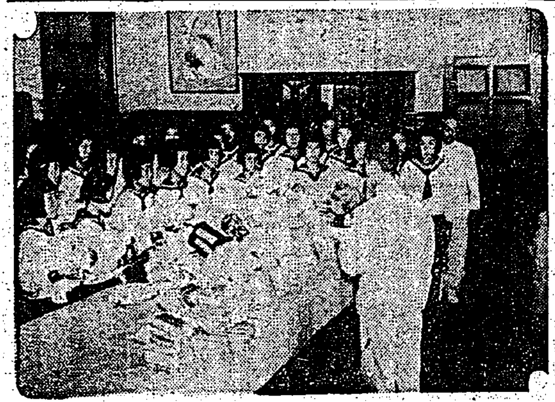
［illegible］

國民にこしらへ

デルモライツ

乙女の眞心を慰問文に罩め

［illegible］



府展に期待

四審査員着北

二十日から二十九日まで臺北市公會堂に開催される第五回府展の內地側審査員として依囑された町田曲江、吉田秋光（以上東洋畫）辻永、鈴木千久馬（以上西洋畫）の四畫伯はこの程來北、こも／＼次の如く語つた

何しろ臺灣は始めてなので何とも言へないが府展は評判もいい

審査員として選ばれた町田、吉田、辻、鈴木の四畫伯は臺北鐵道ホテルに滯在中であるが十五日より十六日に亙つて行はれる府展審査に臨む筈である【寫眞は來北した四審査員右から吉田、辻、鈴木、町田の四畫伯】

十五日から審査　［illegible］

石田憲兵隊司令官

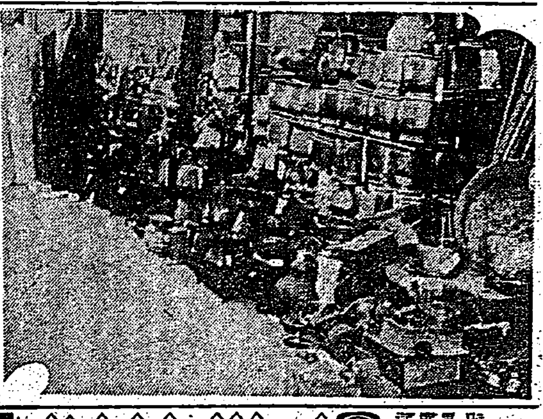
轄下分遣隊、分駐所を巡視

【高雄電話】高雄州下に於ける憲兵分遣隊並同分駐所巡視の爲來高した石田臺灣憲兵隊司令官は八日岡山分遣隊を巡視し春日旅館に一泊、九日は鳳山分遣隊を巡視し東港に一泊、十日東港分遣隊、十一日屏東分遣隊を巡視、十二日朝北上の豫定

掘出された鐵銅の山

萬華貸座敷組合から供出

金屬回收に先立ち一般市民に回收の趣旨と供出意欲を昂めるため勞務部の各區會では既報の如く供出品展示會を開くべく準備を進めてゐるが萬華貸座敷組合もこの金屬回收に立ち上り八日の大詔奉戴日をトし各樓の銅鐵類品を全部同組合事務所前に山の如く展示し附近市民に呼びかけてゐる、供出品には座敷の飾り用品や花瓶など相當高價なものもあり、市當局ではこの時局に目覺めて回收に協力したことに非常に好感を寄せ居る、なほ各料理屋、カフエー、料亭等方面には座敷飾り用品として金屬製品が多數藏されてゐる狀況でこの點協力供出を喚起してゐる（寫眞は同組合の供出品）



海軍偕閲點呼

土曜山國民校で

［illegible］

ニュース映畫會（金・土二日）

軍事援護週間中特に市民各位の御觀覽を願ひ銃後國民としての心構を新に致しませう

空の軍神　加藤少將の陸軍葬

一億の心を軍人援護に

三特使國都南京訪問

三國同盟締結二周年

第三回中央協力會議

（同時）アサヒホームグラフ・器械と體操・健康と食物

本日（金）明日（土）共（夜七時より十時）（晝二時より五時）

於公會堂

主催　社會事業助成會

今日の映畫

- 大世界館
- 臺灣劇場
- 國際館
- 芳乃館
- 新世界館

［illegible］

◇一・〇〇　朗讀（東京）

◇二・〇〇　國民學校放送（高學年）［illegible］

◇二・三〇　［illegible］（東京）

◇四・〇〇　國民學校放送（教師の時間）（東京）［illegible］

◇五・〇〇　［illegible］

◇六・〇〇　少國民の時間（東京）［illegible］

◇六・三〇　朗讀（東京）［illegible］

◇六・五〇　放送コドモ新聞（臺北）［illegible］（レコード）

◇七・五〇　［illegible］

◇八・〇〇　［illegible］（東京）

◇九・〇〇　［illegible］

◇一〇・〇〇　幼兒の時間（東京）

◇一一・〇〇　國民學校放送（五年生の時間）（東京）

◇一一・四五　［illegible］（東京）

◇〇・三〇　浪花節（レコード）

◇六・四〇　［illegible］（臺北）

◇七・五〇　國策（東京）

◇九・〇〇　［illegible］

◇九・三〇　［illegible］

男性神經衰弱・早老・疲勞・精力減退

男性の生理的缺陷精力減退及びその他これに附隨せる疾患に適應の明快は勿論新時代製をも旺盛に精力を增進し［illegible］新

試藥附說明書無代進呈

ネオネオシュンコー

價一圓二〇錢

かすが野莊

合格者受驗番號

土木測量學院

內勤

萬

香港行大募集

大黒屋

星・薄謝

交通局鐵道部

旅客列車時刻呼稱方變更

來る十月十一日より全線の旅客列車及ガソリン動車並局營バスの時刻呼稱方を二十四時制に變更いたします

詳細は最寄驛長に就き御承知下さい

昭和十七年十月九日

交通局鐵道部

國民

パラ

瓶商

グラ

梅肉

冷藏

電話

風呂

引越

ピアノオルガン

電鍵

ミノルタオートセミ

印畫

京染

高雄

電話

引越

間求

獵犬

保姆

香港

電話

美容

故陸軍中尉　椿井四郎殿

今次大東亞戰爭ニ於テ名譽ノ戰死ヲ遂ゲラレタル兩君ノ市葬ヲ來ル十月十三日午後二時宜蘭市公會堂ニ於テ執行致候間此段謹告候也

昭和十七年十月

宜蘭市長　明知延佳

大東亞戰爭戰歿者葬儀委員長

會葬御禮

原口泰紀

會葬御禮

安武薫

父大田忍治儀

突然狹心症ニテ十月八日午前二時半死去致候間此段謹告仕候

親友

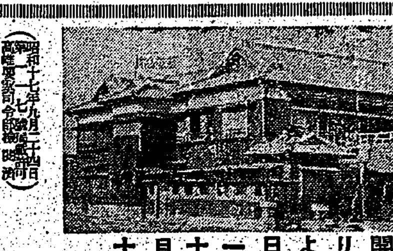
男

母ハル儀

父平井新左衛門儀

父邱阿枝儀

齒痛に頭痛はガオカンに限る



十月十一日より開業

高雄驛前（徒歩で僅か三分）

高丸旅館

電話三〇二二番

館主　丸尾カネヨ

產婆生徒募集

晝間部　夜間部　十二月一日開始

臺北市蓬萊町　蓬萊產婆講習所

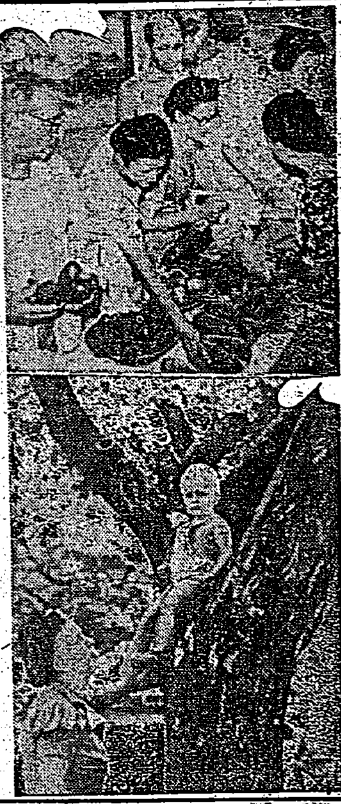
內勤行員採用

一、男子若干名

國民貯蓄金取扱

臺灣貯蓄銀行

比島サントトーマス收容所



マニラのサントトーマス大學には二千人近くの敵國人が收容されて皇軍監視の下に規律のある平和な日々を送つてゐる、自給自足の生活、そして秩序のある共同生活も過去の〝虚飾の生活〟より遙かに健康を與へるとの事だ〝野蠻な國〟と罵つた日本に對し今ではしみじみと〝親切な國〟への感謝に滿されてゐる……寫眞は（上）は收容所に設けられた農園で野菜の收穫（下）は涼しい木陰で坊やと語る母、[illegible]

志願兵激勵の老婆

立派な兵になつて吳れ

【新竹電話】七日志願兵訓練所生徒一同が新竹州湖口に到着した際同地下北勢出身の[illegible]さん（七〇）は不自由な身體で遙々と出迎へ[illegible]「立派になつて[illegible]」と[illegible]

立派な兵隊さんになつてくれよ」とはげまして感激的な[illegible]

[illegible]

戰歿者の慰靈祭

きのふ臺南州で執行す

【臺南電話】支那事變並に大東亞戰爭勃發以來[illegible]皇軍に殉じた英靈[illegible]慰靈祭は八日午後二時から臺南市[illegible]で執行、宮本知事[illegible]

勳章傳達式

羅東郡で擧行

【羅東電話】羅東郡では大詔奉戴日の八日午後二時から郡役所會議室で國民學校[illegible]勳章傳達式を擧行した受領者左の通りである

勳七　羅東國民學校長　內山芳雄

同七　三星國民學校長　[illegible]

同七　[illegible]國民學校長　葉[illegible]

同八　明治國民學校訓導　林政一郎

鹿港神社の

秋の祭典盛大に

鹿港神社秋の祭典は來る十日午前十時から[illegible]彰化郡守[illegible]

御遺跡に記念碑

十七日除幕式を擧行

【新竹電話】故北白川宮能久親王殿下が明治二十八年八月[illegible]新竹[illegible]

御遺跡で祭典

【斗六電話】斗六郡[illegible]

東港神社

祭典打合

【東港電話】東港郡では本年度[illegible]

彰化青年校の査閱

[illegible]

訓練の重責果す

淡水郡三芝庄に〝美談〟

娘の死を秘め

淡水郡三芝庄[illegible]

南方へ派遣の

勞務勇士を錬成

【北斗電話】臺中州北斗郡では近く南方へ勞務奉公の爲め派遣すべく[illegible]

前線將兵へ

ヨイ子供が慰問金

【嘉義電話】[illegible]

米航空機製作現況

油斷のならぬその計畫

大東亞戰爭勃發と共に〝眞珠灣を忘るな〟と米政府は笛を鳴らして全國民の戰爭意識を煽つた然しアメリカ政府當局のデマ宣傳が逆効果を生じ[illegible]

計畫の概要を

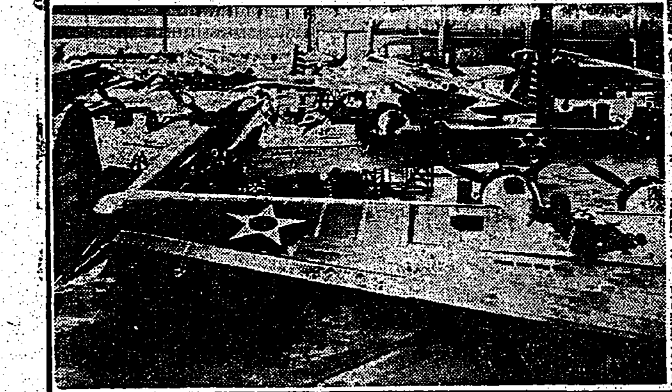
[illegible]

十倍の飛躍で

[illegible]

最良戰鬪機の

[illegible]



少なくない、これに驚いた戰時生産局長官ドナルド・ネルソンは特別措置で防がうとしてゐるが

物價の騰貴に

[illegible]

海外に依存し

[illegible]

獨特の大企業

[illegible]

カーチス・ライト　[illegible]

ユナイテッド　[illegible]

ノース・アメリカン　[illegible]

ダグラス　[illegible]

ボーイング　[illegible]

グレン・エル・マーチン　[illegible]

ロッキード　[illegible]

コンソリデーテッド　[illegible]

[illegible]

征く高砂義勇隊員

山に咲いた軍國花嫁美談

【花蓮港電話】[illegible]

米穀多收穫に凱歌

〝臺灣一の折紙〟曾文郡の水稻

【臺南電話】[illegible]

鄕土の若人に檄

嘉義出身志願兵訓練所生

【嘉義電話】目下志願兵訓練所に[illegible]

一、[illegible]

一、[illegible]

未婚の乙女

北斗郡で錬成會

[illegible]

獨身警官へ朗報

新竹州警察部の〝親心〟

【新竹電話】[illegible]

宜蘭農林

校舘錬會

【宜蘭電話】[illegible]

蘭陽バスが

廿四時間制

【羅東電話】[illegible]

靑少年團

役員錬成

【屏東電話】[illegible]

傷痍軍人の決意新

臺中州大日本傷痍軍人會支部[illegible]

利益金農村に還元

新竹州米穀納入組合事業

【新竹電話】[illegible]

高雄州下中等

校の武道大會

【高雄電話】[illegible]

高雄製網

操業開始

【高雄電話】[illegible]

赤誠の獻金

軍司令部（八日受）

國防獻金　[illegible]

恤兵金　[illegible]

獻品　[illegible]

大詔奉戴日獻金

八日午後三時締切

國防獻金　[illegible]

愛の赤道（208）

竹田敏彦

鄕竹伸一畫

二人の被害者（六）

[illegible]

特許　意匠　商標　實用新案

中松特許法律事務所

辯理士　中松盛雄

東京市丸ノ內三菱廿一號館

大阪市今橋四丁目大阪ビル

ゼオラ

藥用齒磨

齒磨は毎日使ふもの。ぜひゼオラで齒力の增強へ！

東京　ミツワ石鹼本舖藥品部

資生堂

主演者　廣澤國

美音の麗人

女流浪曲界新進横綱

日の本さくら

天下一品　余興流行小唄數番

地方日程

十三日　新竹劇場

十四日　臺中座

十五日　嘉義座

十六日　屏東劇場

十七日　高雄館

十八日

十九日　嘉古座

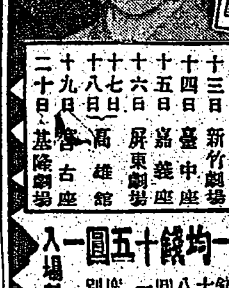
二十日　基隆劇場

入場料　一圓五十錢均一　別席一圓八十錢（税共）

九日より四日間　毎夕六時開演

榮座

提供　臺灣興行統制會社



M 540

萬人油

こつた轉んだ不意の怪我過ちにキヽメの早い萬人油の御常備で一家はいつも健康

主治藥効

製造元　米村製藥所

食物の停滯は仁丹でスラ〳〵解消

胃をすかし　消化を昂め　食中りを防ぎ　榮養促進

戰地で一番お喜び

職場に　庭家に

仁丹

腸カタルに

本劑は、腸粘膜のカタル炎爛面を鼓舞治療して健康粘膜に回復させ、さらに腸內に發生する毒素、腐敗醱酵物、有害細菌を吸着殺菌し、急性は勿論、長期にわたる慢性腸カタルによく奏效し、各方面に賞用さる。

特許　ビオトモサン